



INDEX

数字

- 10 ギガビット イーサネット インターフェイス [11-7](#)
- 24057
 - CT_ChapTitle
 - DHCP 機能および IP ソース ガードの設定 [22-1](#)

A

- AAA ダウン ポリシー、NAC レイヤ 2 IP 検証 [1-12](#)
- ABR [39-28](#)
- access-class コマンド [35-21](#)
- ACE
 - IP [35-2](#)
 - QoS と [37-8](#)
 - イーサネット [35-2](#)
 - 定義済み [35-2](#)
- ACL
 - ACE [35-2](#)
 - IP
 - 暗黙の拒否 [35-11, 35-16, 35-18](#)
 - 暗黙のマスク [35-11](#)
 - 一致基準 [35-9](#)
 - 作成する [35-9](#)
 - フラグメントと QoS の注意事項 [37-38](#)
 - 未定義 [35-22](#)
 - IPv4
 - 一致基準 [35-9](#)
 - インターフェイスに対して適用する [35-21](#)
 - 作成する [35-9](#)
 - 数 [35-9](#)
 - 端末回線、設定する [35-20](#)
 - 名前付き [35-16](#)

非サポート機能 [35-8](#)

IPv6

- 一致条件 [36-3](#)
- インターフェイスへの適用 [36-8](#)
- サポートしない機能 [36-3](#)
- サポート対象 [36-2](#)
- スタッキング [36-3](#)
- 制限 [36-3](#)
- 設定 [36-3, 36-5](#)
- 他の機能との相互作用 [36-4](#)
- 名前付き [36-3](#)
- 表示 [36-10](#)
- 優先 [36-2](#)
- MAC 拡張 [35-29, 37-54](#)
- QoS [37-8, 37-50](#)
- QoS クラス マップごとの数 [37-38](#)
- QoS のトラフィックを分類する [37-50](#)
- VLAN マップ
 - 設定時の注意事項 [35-33](#)
 - 設定する [35-31](#)
- VLAN マップでルータ ACL を使用する [35-39](#)
- エントリの並べ替え [35-16](#)
- 拡張 IP、QoS 分類を設定する [37-51](#)
- 拡張 IPv4
 - 一致基準 [35-9](#)
 - 作成する [35-12](#)
- コメント [35-20](#)
- コンパイルする [35-24](#)
- サポート [1-10](#)
- サポートされるタイプ [35-2](#)
- サポートしない機能
 - IPv4 [35-8](#)
 - IPv6 [36-3](#)

時間範囲 **35-18**
 照合 **35-9, 35-22**
 すべてのキーワード **35-14**
 定義済み **35-2, 35-9**
 適用
 IPv6 インターフェイス **36-9**
 適用する
 QoS に対する **37-8**
 インターフェイスに対する **35-21, 36-8**
 時間範囲 **35-18**
 スイッチド パケットでの **35-41**
 ブリッジド パケットでの **35-41**
 マルチキャスト パケットでの **35-43**
 ルーテッド パケットでの **35-42**
 名前 **36-4**
 名前付き
 IPv4 **35-16**
 IPv6 **36-3**
 ハードウェアでのサポート **35-23**
 ハードウェアとソフトウェアの処理 **35-23**
 標準 IP、QoS 分類を設定する **37-50, 37-52**
 標準 IPv4
 一致基準 **35-9**
 作成する **35-11**
 ポート **35-3, 36-1**
 ホスト キーワード **35-14**
 モニタリング **35-44, 36-10**
 優先順位 **35-3**
 ルータ **35-3, 36-1**
 ルータ ACL と VLAN マップの設定時の注意事項 **35-40**
 例 **35-24, 37-50**
 レイヤ 4 情報 **35-40**
 ロギング メッセージ **35-10**

ARP
 カプセル化 **39-12**
 スタティック キャッシュの設定 **39-11**
 設定 **39-11**
 定義済み **1-6, 5-25, 39-10**

テーブル
 アドレス解決 **5-25**
 管理する **5-25**

ASBR 39-28
AS パス フィルタ、BGP 39-60
Auto-MDIX
 設定する **11-24**
 説明 **11-23**

B

BackboneFast
 イネーブルにする **20-18**
 サポート **1-8**
 説明 **20-7**
 ディセーブルにする **20-18**

BGP
 CIDR **39-67**
 clear コマンド **39-70**
 Multi-VRF CE によるルーティング セッション **39-92**
 show コマンド **39-70**
 イネーブル化 **39-53**
 コミュニティ フィルタリング **39-63**
 サポート **1-15**
 集約アドレス **39-67**
 集約ルート、設定 **39-67**
 スーパーネット **39-67**
 セッションのリセット **39-56**
 説明 **39-49**
 デフォルト設定 **39-50**
 ネイバー、タイプ **39-53**
 ネイバーの設定 **39-65**
 バージョン 4 **39-50**
 パス選択 **39-57**
 ピア、設定 **39-65**
 プレフィックス フィルタリング **39-62**
 マルチパス サポート **39-57**
 モニタリング **39-70**

ルーティング ドメイン連合 **39-67**
 ルート ダンプニング **39-69**
 ルート マップ **39-59**
 ルート リフレクタ **39-68**

BPDU

errdisable ステート **20-2**
 RSTP 形式 **19-15**
 フィルタリング **20-3**

BPDU ガード

イネーブルにする **20-14**
 サポート **1-9**
 説明 **20-2**
 ディセーブルにする **20-15**

BPDU フィルタリング

イネーブルにする **20-15**
 サポート **1-9**
 説明 **20-3**
 ディセーブルにする **20-16**

broadcast storm-control コマンド **26-5**

C

Catalyst 6000 スイッチ

認証の互換性 **9-9**

CA トラストポイント

設定する **6-53**
 定義済み **6-51**

CDP

LLDP での定義 **28-1**
 アップデート **27-3**
 イネーブルとディセーブル
 インターフェイス上で **27-4**
 スイッチ上で **27-3**
 概要 **27-1**
 サポート **1-7**
 信頼境界と **37-46**
 スイッチ スタックの考慮事項 **27-2**
 設定 **27-2**
 説明 **27-1**

送信タイマーとホールドタイム、設定する **27-3**

デフォルト設定 **27-2**

モニタリング **27-5**

ルーティング デバイスをディセーブルにする **27-3 ~ 27-4**

レイヤ 2 プロトコル トンネリング **17-8**

CEF

distributed **39-98**

IPv6 **40-21**

定義 **39-97**

CE デバイス内の Multi-VRF

「Multi-VRF CE」を参照

CGMP

IGMP スヌーピング ラーニング方式としての **24-9**

概要 **46-10**

キャッシュに格納されたグループ エントリのクリア **46-69**

サーバ サポート機能 **46-10**

サーバ サポートのイネーブル化 **46-51**

スイッチ サポート **1-5**

マルチキャスト グループに加入する **24-3**

CIDR **39-67**

CipherSuite **6-52**

Cisco 7960 IP 電話 **15-1**

Cisco Discovery Protocol

「CDP」を参照

Cisco Group Management Protocol

「CGMP」を参照

Cisco IOS File System

「IFS」を参照

Cisco IOS IP SLA **43-1**

Cisco Secure ACS

ダウンロード可能な ACL の属性と値のペア **9-21**

リダイレクト URL の属性と値のペア **9-20**

Cisco Secure ACS 設定ガイド **9-60**

Cisco StackWise Plus テクノロジー **1-3**

「スタック」も参照、スイッチ

CiscoWorks 2000 **1-6, 33-4**

CISP **9-32**

CIST リージョナル ルート

「MSTP」を参照

CIST ルート

「MSTP」を参照

CLI

エラー メッセージ 2-5

コマンド出力のフィルタリング 2-10

コマンドの no 形式と default 形式 2-4

コマンドの短縮形 2-4

コマンド モード 2-1

コンフィギュレーション ロギング 2-6

説明 1-6

ヘルプを使用する 2-3

編集機能

イネーブルとディセーブル 2-7

キーストローク編集 2-8

ラップされた行 2-9

履歴

コマンドを呼び出す 2-7

説明 2-6

ディセーブルにする 2-7

バッファ サイズを変更する 2-6

Client Information Signalling Protocol

「CISP」を参照

CLNS

「ISO CLNS」を参照

CNS

Configuration Engine

イベント サービス 4-3

コンフィギュレーション サービス 4-2

設定 ID、デバイス ID、ホスト名 4-3

説明 4-1

管理機能 1-6

組み込みエージェント

イベント エージェントをイネーブルにする 4-8

自動設定をイネーブルにする 4-7

設定エージェントをイネーブルにする 4-9

説明 4-5

CoA 要求コマンド 6-23

config.text 3-20

configure terminal コマンド 11-10

CoS

オーバーライド プライオリティ 15-6

信頼のプライオリティ 15-6

CoS/DSCP マップ、QoS での 37-77

CoS 出力キューしきい値マップ、QoS の 37-20

CPU 使用率、トラブルシューティング 49-26

crashinfo ファイル 49-22

Customer Edge デバイス 39-82

D

DACL

「ダウンロード可能 ACL」を参照

Default Router Preference

「DRP」を参照

default コマンド 2-4

description コマンド 11-24

DHCP

Cisco IOS サーバ データベース

設定する 22-15

説明 22-6

デフォルト設定 22-9

IPv6 用 DHCP

「DHCPv6」を参照

イネーブル化

サーバ 22-11

イネーブルにする

リレー エージェント 22-11

DHCP Option 82

パケット形式、サブオプション

回線 ID 22-5

リモート ID 22-5

DHCPv6

DHCPv6 サーバ機能をイネーブルにする 40-18

クライアント機能をイネーブルにする 40-20

設定ガイドライン 40-17

説明 40-6

- デフォルト設定 [40-17](#)
- DHCP オプション 82
 - 設定時の注意事項 [22-9](#)
 - デフォルト設定 [22-9](#)
 - 転送アドレス、指定する [22-12](#)
 - 表示する [22-16](#)
 - ヘルパー アドレス [22-12](#)
- DHCP 機能の設定 [22-8](#)
- DHCP サーバ ポートベースのアドレス割り当て
 - イネーブルにする [22-29](#)
 - 設定時の注意事項 [22-28](#)
 - 説明 [22-28](#)
 - デフォルト設定 [22-28](#)
 - 表示する [22-31](#)
 - 予約アドレス [22-29](#)
- DHCP スヌーピング
 - Option 82 データ挿入 [22-3](#)
 - 信頼済みインターフェイス [22-3](#)
 - 設定時の注意事項 [22-9](#)
 - デフォルト設定 [22-9](#)
 - バインディング データベース
 - 「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照 [22-7](#)
 - バインディング テーブルの表示 [22-16](#)
 - 非信頼インターフェイス [22-3](#)
 - 非信頼パケット形式エッジ スイッチを受信する [22-3, 22-13](#)
 - 非信頼メッセージ [22-2](#)
 - プライベート VLAN の [22-14](#)
 - メッセージ交換プロセス [22-4](#)
- DHCP スヌーピング バインディング データベース
 - イネーブルにする [22-15](#)
 - エージェント統計情報をクリアする [22-16](#)
 - エン트리 [22-7](#)
 - 削除する
 - データベース エージェント [22-16](#)
 - バインディング [22-16](#)
 - バインディング ファイル [22-16](#)
 - ステータスと統計情報を表示する [22-16](#)
- 設定時の注意事項 [22-10](#)
- 設定する [22-15](#)
- 説明 [22-7](#)
- データベースを更新する [22-16](#)
- デフォルト設定 [22-9](#)
- バインディング [22-7](#)
- バインディング エントリ、表示する [22-16](#)
- バインディング ファイル
 - 形式 [22-7](#)
 - 場所 [22-7](#)
- バインディングを追加する [22-15](#)
- 表示
 - ステータスと統計情報 [22-16](#)
 - バインディング エントリ [22-16](#)
- 表示する [22-16](#)
- リセットする
 - タイムアウト値 [22-16](#)
 - 遅延値 [22-16](#)
- DHCP スヌーピング バインディング テーブル
 - 「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照 [22-2](#)
- DHCP ベースの自動設定
 - BOOTP との関係 [3-4](#)
 - 概要 [3-4](#)
 - クライアント要求メッセージの交換 [3-4](#)
 - サポート [1-6](#)
 - 設定
 - サーバ側 [22-11](#)
 - 設定する
 - DNS [3-8](#)
 - TFTP サーバ [3-8](#)
 - クライアント側 [3-4](#)
 - サーバ側 [3-7](#)
 - リレー デバイス [3-9](#)
 - リース オプション
 - IP アドレス情報 [3-7](#)
 - 設定ファイルを受信する [3-7](#)
 - リレー サポート [1-6, 1-15](#)
 - 例 [3-11](#)

DHCP ベースの自動設定とイメージアップデート

概要 3-5 ~ 3-6

設定する 3-12 ~ 3-16

diagnostic schedule コマンド 50-2

distribute-list コマンド 39-111

DNS

DHCP ベースの自動設定と 3-8

IPv6 での 40-4

概要 5-8

サポート 1-6

設定する 5-9

設定を表示する 5-10

デフォルト設定 5-9

dot1q-tunnel switchport モード 13-17

DRP

IPv6 40-5

設定 40-14

説明 40-5

DSCP 1-13, 37-2

DSCP/CoS マップ、QoS での 37-80

DSCP/DSCP 変換マップ、QoS での 37-81

DSCP 出力キューしきい値マップ、QoS の 37-20

DSCP 透過性 37-47

DTP 1-9, 13-16

DUAL 有限状態マシン、EIGRP 39-40

DVMRP

DVMRP ルータへの PIM ドメインの接続 46-57

mrinfo 要求、応答 46-60

概要 46-9

サポート 1-15

自動サマライズ

サマリーアドレスの設定 46-65

ディセーブル化 46-67

相互運用性

Cisco IOS ソフトウェアとの 46-10

シスコ デバイスとの 46-55

送信元配信ツリー、構築 46-10

トンネル

設定 46-57

ネイバー情報の表示 46-60

ネイバー

情報の表示 46-60

デフォルト ルートのアドバタイズ 46-59

非プルーニングとのピアリングの禁止 46-63

非プルーニングの拒否 46-62

プローブ メッセージによる検出 46-55

ユニキャスト ルーティングのイネーブル化 46-61

ルーティング テーブル 46-10

ルート

MBONE に入る個数の制限 46-64

Syslog メッセージのしきい値の変更 46-64

削除 46-69

すべてのアドバタイズ 46-67

ネイバーへのデフォルト ルートのアドバタイズ 46-59

表示 46-69

メトリック オフセットの追加 46-67

優先度 46-67

ユニキャスト ルート アドバタイズの制限 46-55

レポート メッセージで取得された DVMRP ルートのキャッシュへの格納 46-61

dynamic auto trunking モード 13-17

dynamic desirable trunking モード 13-17

Dynamic Host Configuration Protocol

「DHCP ベースの自動設定」を参照

Dynamic Trunking Protocol (ダイナミック トランキング プロトコル)

「DTP」を参照

E

EBGP 39-48

「EBGP」を参照

EEM 3.2 34-5

EIGRP

インターフェイス パラメータ、設定 39-45

コンポーネント 39-40

サポート 1-15

- スタブ ルーティング [39-47](#)
 - 設定 [39-44](#)
 - 定義 [39-39](#)
 - デフォルト設定 [39-41](#)
 - 認証 [39-45](#)
 - モニタリング [39-48](#)
 - ELIN ロケーション [28-3](#)
 - error-disabled ステート、BPDU [20-2](#)
 - EtherChannel
 - IEEE 802.3ad、説明 [38-7](#)
 - LACP
 - システム プライオリティ [38-23](#)
 - ステータスを表示する [38-25](#)
 - 説明 [38-7](#)
 - 他の機能との相互動作 [38-8](#)
 - ポート プライオリティ [38-24](#)
 - ホットスタンバイ ポート [38-23](#)
 - モード [38-8](#)
 - PAgP
 - Catalyst 1900 との互換性 [38-22](#)
 - 学習方式とプライオリティの設定 [38-21](#)
 - 仮想スイッチとの相互動作 [38-6](#)
 - サポート [1-4](#)
 - 集約ポート ラーナー [38-21](#)
 - ステータスを表示する [38-25](#)
 - 説明 [38-5](#)
 - 他の機能との相互動作 [38-7](#)
 - デュアルアクションの検出での [38-6](#)
 - モード [38-6](#)
 - サポート [1-4](#)
 - 自動作成 [38-5, 38-7](#)
 - スタックの変更、影響 [38-10](#)
 - ステータスを表示する [38-25](#)
 - 設定時の注意事項 [38-12](#)
 - 設定する
 - レイヤ 2 インターフェイス [38-13](#)
 - レイヤ 3 物理インターフェイス [38-17](#)
 - レイヤ 3 ポートチャンネル論理インターフェイス [38-16](#)
 - 説明 [38-2](#)
 - 相互動作
 - STP での [38-12](#)
 - VLAN での [38-13](#)
 - チャンネル グループ
 - 番号付け [38-4](#)
 - 物理インターフェイスと論理インターフェイスのバインディング [38-4](#)
 - デフォルト設定 [38-12](#)
 - 転送方式 [38-9, 38-20](#)
 - ポート グループ [11-6](#)
 - ポートチャンネル インターフェイス
 - 説明 [38-4](#)
 - 番号付け [38-4](#)
 - レイヤ 3 インターフェイス [39-5](#)
 - ロード バランシング [38-9, 38-20](#)
 - 論理インターフェイス、説明 [38-4](#)
 - EtherChannel ガード
 - イネーブルにする [20-18](#)
 - 説明 [20-10](#)
 - ディセーブルにする [20-19](#)
 - EUI [40-4](#)
 - Express Setup [1-3](#)
 - 「スタートアップ ガイド」も参照
 - Extensible Authentication Protocol over LAN [9-2](#)
-
- ## F
- Fa0 ポート
 - 「イーサネット管理ポート、内部」を参照
 - fastethernet0 ポート
 - 「イーサネット管理ポート、内部」を参照
 - Fast Uplink Transition Protocol [20-6](#)
 - FIB [39-98](#)
 - Flex Link
 - VLAN [21-3](#)
 - VLAN ロード バランシングを設定する [21-12](#)
 - 設定 [21-10](#)
 - 設定時の注意事項 [21-9](#)

説明 [21-2](#)

デフォルト設定 [21-9](#)

モニタリング [21-15](#)

優先 VLAN の設定 [21-13](#)

リンク ロード バランシング [21-3](#)

Flex Link での VLAN ロード バランシング

説明 [21-3](#)

Flex Link マルチキャスト高速コンバージェンス [21-3](#)

FTP

イメージ ファイル

アップロードする [A-35](#)

サーバを準備する [A-31](#)

ダウンロードする [A-32](#)

古いイメージを削除する [A-34](#)

設定ファイル

アップロードする [A-16](#)

概要 [A-14](#)

サーバを準備する [A-14](#)

ダウンロードする [A-15](#)

ICMP リダイレクト メッセージのサポート [42-12](#)

オブジェクト トラッキング [44-7](#)

ガイドライン [42-6](#)

概要 [42-1](#)

コマンド スイッチの冗長性 [1-2, 1-8](#)

スイッチ スタックの考慮事項 [42-5](#)

設定 [42-5](#)

タイマー [42-11](#)

定義 [42-1](#)

デフォルト設定 [42-6](#)

トラッキング [42-8](#)

認証ストリング [42-11](#)

プライオリティ [42-8](#)

モニタリング [42-12](#)

ルーティングの冗長性 [1-14](#)

HTTP over SSL

「HTTPS」を参照

HTTPS

自己署名証明書 [6-51](#)

設定する [6-54](#)

説明 [6-50](#)

HTTP セキュア サーバ [6-50](#)

G

get-bulk-request オペレーション [33-3](#)

get-next-request オペレーション [33-3, 33-5](#)

get-request オペレーション [33-3, 33-4, 33-5](#)

get-response オペレーション [33-4](#)

GUI

「デバイス マネージャと Network Assistant」を参照

H

hello タイム

MSTP [19-26](#)

STP [18-23](#)

Hot Standby Router Protocol (ホットスタンバイ ルータ プロトコル)

「HSRP」を参照

HP OpenView [1-6](#)

HSRP

IBPG [39-48](#)

ICMP

IPv6 [40-4](#)

traceroute と [49-15](#)

サポート [1-15](#)

時間超過メッセージ [49-15](#)

到達不能と ACL [35-23](#)

到達不能メッセージ [35-21](#)

到達不能メッセージおよび IPv6 [36-4](#)

リダイレクト メッセージ [39-13](#)

ICMP ping

概要 [49-12](#)

実行する [49-12](#)

ICMP Router Discovery Protocol

- 「IRDP」を参照
- ICMPv6 [40-4](#)
- ICMP エコー動作
 - IP SLA [43-11](#)
 - 設定する [43-11](#)
- IDS 装置
 - 入力 RSPAN と [30-25](#)
 - 入力 SPAN と [30-16](#)
- IEEE 802.1D
 - 「STP」を参照
- IEEE 802.1p [15-1](#)
- IEEE 802.1Q
 - カプセル化 [13-15](#)
 - 設定の制限 [13-17](#)
 - その他の機能を含むトンネル ポート [17-6](#)
 - タグなしトラフィック用ネイティブ VLAN [13-23](#)
 - トランク ポートと [11-3](#)
 - トンネリング
 - 説明 [17-1](#)
 - 他の機能との互換性 [17-6](#)
 - デフォルト [17-4](#)
- IEEE 802.1s
 - 「MSTP」を参照
- IEEE 802.1w
 - 「RSTP」を参照
- IEEE 802.1x
 - 「ポートベース認証」を参照
- IEEE 802.3ad
 - 「EtherChannel」を参照
- IEEE 802.3x フロー制御 [11-22](#)
- ifIndex 値、SNMP [33-6](#)
- IFS [1-7](#)
- IGMP
 - join メッセージ [24-3](#)
 - 概要 [46-3](#)
 - キャッシュ エントリの削除 [46-69](#)
 - クエリー [24-4](#)
 - グループの表示 [46-69](#)
 - グループへのアクセスの制御 [46-46](#)
- 高速スイッチング [46-50](#)
- サポート [1-5](#)
- サポートされるバージョン [24-3](#)
- スイッチの設定
 - グループのメンバーとして [46-45](#)
 - 静的に接続されたメンバー [46-50](#)
- 設定可能な脱退タイマー
 - イネーブルにする [24-12](#)
 - 説明 [24-6](#)
- 脱退処理、イネーブルにする [24-11, 25-10](#)
- デフォルト設定 [46-45](#)
- バージョン 1
 - 説明 [46-3](#)
 - バージョン 2 への変更 [46-47](#)
- バージョン 2
 - クエリー タイムアウト値 [46-49](#)
 - グループのプルーニング [46-49](#)
 - 最大クエリー応答時間値 [46-49](#)
 - 説明 [46-4](#)
 - バージョン 1 への変更 [46-47](#)
- フラッディングしたマルチキャスト トラフィック
 - インターフェイス上でディセーブルにする [24-14](#)
 - クエリー送信要求 [24-13](#)
 - グローバルな脱退 [24-13](#)
 - 時間の長さを制御する [24-13](#)
 - フラッディング モードから回復する [24-13](#)
- ホストクエリー インターバル、変更 [46-48](#)
- マルチキャスト グループから脱退する [24-5](#)
- マルチキャスト グループに加入する [24-3](#)
- マルチキャストの到達可能性 [46-45](#)
- レポート抑制
 - 説明 [24-6](#)
 - ディセーブルにする [24-16, 25-12](#)
- IGMP グループ
 - 最大番号を設定する [24-28](#)
 - フィルタリングを設定する [24-29](#)
- IGMP スヌーピング
 - VLAN の設定 [24-8](#)

- アドレス エイリアス設定 [24-2](#)
- イネーブルとディセーブル [24-8, 25-7](#)
- クエリア
 - 設定時の注意事項 [24-15](#)
 - 設定する [24-15](#)
- グローバル設定 [24-8](#)
- サポート [1-5](#)
- サポートされるバージョン [24-3](#)
- スイッチ スタックでの [24-7](#)
- スタックの変更と [24-7](#)
- 設定 [24-7](#)
- 即時脱退 [24-6](#)
- 定義 [24-2](#)
- デフォルト設定 [24-7, 25-6, 25-7](#)
- 方式 [24-9](#)
- モニタリング [24-17, 25-12](#)
- IGMP スロットリング
 - アクションを表示する [24-30](#)
 - 設定する [24-29](#)
 - 説明 [24-26](#)
 - デフォルト設定 [24-26](#)
- IGMP 即時脱退
 - イネーブルにする [24-11](#)
 - 設定時の注意事項 [24-12](#)
 - 説明 [24-6](#)
- IGMP フィルタリング
 - サポート [1-5](#)
 - 設定する [24-27](#)
 - 説明 [24-25](#)
 - デフォルト設定 [24-26](#)
 - モニタリング [24-30](#)
- IGMP プロファイル
 - コンフィギュレーション モード [24-27](#)
 - 設定する [24-27](#)
 - 適用する [24-28](#)
- IGMP ヘルパー [46-7](#)
- IGP [39-28](#)
- interfaces range macro コマンド [11-13](#)
- Interior Gateway Protocol
 - 「IGP」を参照
- Internal BGP
 - 「IBGP」を参照
- Internet Group Management Protocol (インターネット グループ管理プロトコル)
 - 「IGMP」を参照
- IP ACL
 - QoS 分類の [37-8](#)
 - 暗黙の拒否 [35-11, 35-16](#)
 - 暗黙のマスク [35-11](#)
 - 名前付き [35-16](#)
 - 未定義 [35-22](#)
- ip cef distributed コマンド [39-98](#)
- ip igmp profile コマンド [24-27](#)
- IP precedence [37-2](#)
- IP precedence/DSCP マップ、QoS での [37-78](#)
- IP SLA
 - ICMP エコー動作 [43-11](#)
 - SNMP サポート [43-2](#)
 - UDP ジッタ動作 [43-8](#)
 - 応答側
 - イネーブルにする [43-8](#)
 - 説明 [43-4](#)
 - 応答時間 [43-4](#)
 - オブジェクト トラッキング [44-9](#)
 - オブジェクト トラッキングの設定 [44-9](#)
 - サポートされるメトリック [43-2](#)
 - しきい値のモニタリング [43-6](#)
 - スケジューリング [43-5](#)
 - 制御プロトコル [43-4](#)
 - 設定時の注意事項 [43-6](#)
 - 定義 [43-1](#)
 - デフォルト設定 [43-6](#)
 - 動作 [43-3](#)
 - 到達可能性トラッキング [44-9](#)
 - トラック ステータス [44-9](#)
 - ネットワーク パフォーマンスを測定する [43-3](#)
 - マルチオペレーションのスケジューリング [43-5](#)
 - モニタリング [43-13](#)

- 利点 [43-2](#)
- IP traceroute
 - 概要 [49-15](#)
 - 実行する [49-16](#)
- IPv4 ACL
 - インターフェイスに対して適用する [35-21](#)
 - 拡張、作成する [35-12](#)
 - 名前付き [35-16](#)
 - 標準、作成する [35-11](#)
- IPv6
 - ACL
 - precedence [36-2](#)
 - 一致条件 [36-3](#)
 - サポート対象 [36-2](#)
 - 制限 [36-3](#)
 - 表示 [36-10](#)
 - ポート [36-1](#)
 - ルータ [36-1](#)
 - CEFv6 [40-21](#)
 - Default Router Preference (DRP) [40-5](#)
 - Enhanced Interior Gateway Routing Protocol (EIGRP) IPv6 [40-8](#)
 - EIGRP IPv6 コマンド [40-8](#)
 - ルータ ID [40-8](#)
 - ICMP [40-4](#)
 - OSPF [40-7](#)
 - SDM テンプレート [8-2, 25-1, 36-1](#)
 - アドレス [40-2](#)
 - アドレス フォーマット [40-2](#)
 - アドレスを割り当てる [40-12](#)
 - アプリケーション [40-5](#)
 - 機能の制限 [40-10](#)
 - サポート機能 [40-3](#)
 - 自動設定 [40-5](#)
 - スイッチ スタックと [40-10](#)
 - スイッチの制限 [40-10](#)
 - スタック マスター機能 [40-11](#)
 - スタティック ルートの概要 [40-7](#)
 - スタティック ルートを設定する [40-22](#)
 - 定義済み [40-1](#)
 - デフォルト設定 [40-12](#)
 - 転送する [40-12](#)
 - ネイバー探索 [40-5](#)
 - パス MTU ディスカバリ [40-4](#)
 - 非サポート機能 [40-9](#)
 - モニタリング [40-29](#)
 - IPv6 の HSRP
 - 設定 [40-27](#)
 - 注意事項 [40-26](#)
 - IP アドレス
 - 128 ビット [40-2](#)
 - IPv6 [40-2](#)
 - IP ルーティング [39-6](#)
 - MAC アドレス アソシエーション [39-10](#)
 - クラス [39-7](#)
 - 検出する [5-25](#)
 - デフォルト設定 [39-6](#)
 - モニタリング [39-19](#)
 - IP サービス フィーチャ セット [1-2](#)
 - IP サービス レベル契約
 - 「IP SLA」を参照
 - IP サービス レベル、分析する [43-1](#)
 - IP 情報
 - デフォルト設定 [3-3](#)
 - 割り当て
 - DHCP ベースの自動設定を介して [3-4](#)
 - 手動で [3-16](#)
 - IP 送信元ガード
 - イネーブル化 [22-20, 22-22](#)
 - ディセーブル化 [22-21](#)
 - IP ソース ガード
 - DHCP スヌーピングと [22-17](#)
 - EtherChannels と [22-19](#)
 - IEEE 802.1x [22-20](#)
 - TCAM エントリと [22-20](#)
 - VRF と [22-20](#)
 - スタティック バインディング
 - 削除する [22-21](#)

- 追加する [22-20, 22-22](#)
- スタティック ホスト [22-22](#)
- 設定時の注意事項 [22-19](#)
- 説明 [22-17](#)
- 送信元 IP アドレスと MAC アドレスのフィルタリング [22-17](#)
- 送信元 IP アドレスのフィルタリング [22-17](#)
- デフォルト設定 [22-19](#)
- トランク インターフェイスと [22-19](#)
- バインディング設定
 - 自動的な [22-17](#)
 - 手動での [22-17](#)
- バインディング テーブル [22-17](#)
- 表示する
 - 設定 [22-27](#)
 - バインディング [22-27](#)
- フィルタリング
 - 送信元 IP アドレス [22-17](#)
 - 送信元 IP アドレスと MAC アドレス [22-17](#)
- プライベート VLAN の [22-19](#)
- ポート セキュリティと [22-19](#)
- ルーテッド ポートと [22-19](#)
- IP ダイレクトブロードキャスト [39-16](#)
- IP 電話
 - QoS でポート セキュリティを確立する [37-45](#)
 - QoS と [15-1](#)
 - QoS の信頼境界 [37-45](#)
 - 自動分類とキューイング [37-21](#)
 - 設定する [15-4](#)
- IP ブロードキャスト アドレス [39-18](#)
- IP プロトコル
 - ACL での [35-13](#)
 - ルーティング [1-14](#)
- IP プロトコル、ACL での [35-13](#)
- IP ベース フィーチャセット [1-1](#)
- IP ポート セキュリティ、スタティック ホスト用
 - PVLAN ホスト ポートでの [22-25](#)
 - レイヤ 2 アクセス ポート [22-22](#)
- IP マルチキャスト ルーティング
 - IGMP スヌーピングと [24-2](#)
 - MBONE
 - sdr キャッシュ エントリの削除 [46-69](#)
 - sdr キャッシュ エントリの存在期間の制限 [46-53](#)
 - sdr キャッシュの表示 [46-70](#)
 - sdr リスナー サポート機能のイネーブル化 [46-52](#)
 - Session Directory (sdr) ツール、説明 [46-52](#)
 - アドバタイズされる DVMRP ルートの制限 [46-64](#)
 - 会議セッション アナウンスメント用の SAP パケット [46-52](#)
 - 説明 [46-52](#)
 - PIMv1 および PIMv2 の相互運用性 [46-13](#)
 - RP
 - PIMv2 BSR の設定 [46-36](#)
 - 自動 RP および BSR の使用 [46-40](#)
 - 自動 RP の設定 [46-31](#)
 - 手動での割り当て [46-30](#)
 - マッピング情報のモニタリング [46-41](#)
 - アドレス
 - すべてのマルチキャスト ルータ [46-3](#)
 - 全ホスト [46-3](#)
 - ホスト グループ アドレス範囲 [46-3](#)
 - イネーブル化
 - PIM モード [46-15](#)
 - マルチキャスト転送 [46-14](#)
 - 管理用スコープの境界、説明 [46-53](#)
 - 逆経路チェック (RPF) [46-8](#)
 - グループ /RP マッピング
 - BSR [46-7](#)
 - 自動 RP [46-7](#)
 - シスコの実装 [46-2](#)
 - 自動 RP
 - BSR による使用 [46-40](#)
 - 概要 [46-7](#)
 - 既存の SM クラウドへの追加 [46-32](#)
 - キャッシュのクリア [46-69](#)
 - 候補 RP スプーフィングの禁止 [46-34](#)

- 新規インターネットワークでの設定 **46-32**
- 設定時の注意事項 **46-13**
- 着信 RP アナウンスメント メッセージのフィルタリング **46-34**
- 問題のある RP への Join メッセージの送信禁止 **46-33**
- 利点 **46-31**
- スタッキング
 - スタック マスターの機能 **46-10**
 - スタック メンバーの機能 **46-10**
- 設定
 - IP マルチキャスト境界 **46-53**
 - 基本的なマルチキャスト ルーティング **46-14**
- デフォルト設定 **46-12**
- 統計情報、システムおよびネットワークの表示 **46-69**
- ブートストラップ ルータ
 - IP マルチキャスト境界の定義 **46-37**
 - PIM ドメイン境界の定義 **46-36**
 - 概要 **46-7**
 - 候補 BSR の設定 **46-38**
 - 候補 RP の設定 **46-39**
 - 自動 RP による使用 **46-40**
 - 設定時の注意事項 **46-13**
- プロトコルの動作 **46-2**
- マルチキャスト転送、説明 **46-8**
- モニタリング
 - パケット速度および損失情報 **46-70**
 - パスのトレース **46-70**
 - ピアリング デバイス **46-70**
- ルーティング テーブル
 - 削除 **46-69**
 - 表示 **46-69**
- 「CGMP」も参照
- 「DVMRP」も参照
- 「IGMP」も参照
- 「PIM」も参照
- IP ユニキャスト ルーティング
 - ARP **39-10**
 - EtherChannel レイヤ 3 インターフェイス **39-5**
 - IGP **39-28**
 - IPv6 **40-3**
 - IP アドレス指定
 - クラス **39-7**
 - 設定 **39-6**
 - IRDP **39-14**
 - MAC アドレスおよび IP アドレス **39-10**
 - SVI を使用 **39-5**
 - UDP **39-17**
 - VLAN 間 **39-2**
 - アドミニストレーティブ ディスタンス **39-100, 39-111**
 - アドレス解決 **39-10**
 - イネーブル化 **39-20**
 - 逆アドレス解決 **39-10**
 - クラスレス ルーティング **39-8**
 - 再配信 **39-102**
 - サブネット ゼロ **39-8**
 - サブネット マスク **39-7**
 - 受動インターフェイス **39-110**
 - スーパーネット **39-8**
 - スタティック ルーティング **39-3**
 - スタティック ルートの設定 **39-100**
 - 設定する手順 **39-5**
 - ダイナミック ルーティング **39-3**
 - ダイレクト ブロードキャスト **39-16**
 - ディセーブル化 **39-21**
 - デフォルト
 - アドレス指定の設定 **39-6**
 - ゲートウェイ **39-13**
 - ネットワーク **39-101**
 - ルーティング **39-3**
 - ルート **39-101**
 - 認証キー **39-112**
 - ブロードキャスト
 - アドレス **39-18**
 - ストーム **39-15**
 - パケット **39-15**
 - フラッディング **39-18**

プロキシ ARP [39-10](#)

プロトコル

ダイナミック [39-3](#)

ディスタンスベクトル [39-3](#)

リンクステート [39-3](#)

ユニキャスト逆経路転送 [1-16](#)

ルーテッドポート [39-5](#)

レイヤ 3 インターフェイス [39-5](#)

レイヤ 3 インターフェイスへの IP アドレスの割り当て [39-7](#)

「BGP」も参照

「EIGRP」も参照

「OSPF」も参照

「RIP」も参照

IP ルーティング

イネーブル化 [39-20](#)

インターフェイスを接続する [11-8](#)

ディセーブル化 [39-21](#)

IP ルート、モニタリング [39-114](#)

IRDP

サポート [1-15](#)

設定 [39-14](#)

定義 [39-14](#)

IS-IS

show コマンド [39-81](#)

アドレス [39-71](#)

エリア ルーティング [39-71](#)

システム ルーティング [39-71](#)

デフォルト設定 [39-73](#)

モニタリング [39-81](#)

ISO CLNS

clear コマンド [39-81](#)

NET [39-71](#)

NSAP [39-71](#)

OSI 標準 [39-71](#)

ダイナミック ルーティング プロトコル [39-71](#)

モニタリング [39-81](#)

ISO IGRP

エリア ルーティング [39-71](#)

システム ルーティング [39-71](#)

J

join メッセージ、IGMP [24-3](#)

K

KDC

説明 [6-41](#)

「Kerberos」も参照

Kerberos

KDC [6-41](#)

TGT [6-42](#)

暗号化ソフトウェア イメージ [6-40](#)

クレデンシャル [6-41](#)

サーバ [6-42](#)

サポート [1-12](#)

信頼済みサードパーティとしてのスイッチ [6-40](#)

設定 [6-44](#)

設定例 [6-40](#)

説明 [6-41](#)

操作 [6-43](#)

チケット [6-41](#)

認証する

KDC [6-43](#)

境界スイッチ [6-43](#)

ネットワーク サービス [6-44](#)

用語 [6-41](#)

レルム [6-42](#)

L

l2protocol-tunnel コマンド [17-14](#)

LACP

「EtherChannel」を参照

レイヤ 2 プロトコル トンネリング [17-10](#)

LDAP [4-2](#)

LED、スイッチ

「ハードウェア インストールガイド」を参照

Lightweight Directory Access Protocol

「LDAP」を参照

Link Aggregation Control Protocol

「EtherChannel」を参照

Link Layer Discovery Protocol

「CDP」を参照

Link State Advertisement (LSA) 39-34

LLDP

イネーブルにする 28-5

概要 28-1

サポートされる TLV 28-2

スイッチ スタックの考慮事項 28-2

設定

デフォルト設定 28-4

設定する 28-4

特性 28-6

送信タイマーとホールドタイム、設定する 28-6

モニタリングとメンテナンス 28-11

LLDP-MED

概要 28-1, 28-2

サポートされる TLV 28-2

設定する

TLV 28-7

手順 28-4

モニタリングとメンテナンス 28-11

LLDP Media Endpoint Discovery

「LLDP-MED」を参照

Long-Reach Ethernet (LRE) テクノロジー 1-22

M

MAC/PHY コンフィギュレーション ステータス TLV 28-2

MAC アドレス

ACL での 35-29

IP アドレス アソシエーション 39-10

IP ソース バインディング テーブルで表示する 22-27

VLAN でのラーニングをディセーブルにする 5-24

VLAN との対応付け 5-13

アドレス テーブルを構築する 5-13

エージング タイム 5-15

検出する 5-25

手動での IP アドレスの割り当て 3-17

スタティック

許可する 5-23, 5-25

削除する 5-21

追加する 5-21

特性 5-20

ドロップする 5-22

ダイナミック

削除する 5-15

ラーニング 5-13

デフォルト設定 5-14

表示する 5-25

MAC アドレス /VLAN マッピング 13-27

MAC アドレス通知、サポート 1-16

MAC アドレス テーブル移動更新

設定時の注意事項 21-9

設定する 21-13

説明 21-7

デフォルト設定 21-9

モニタリング 21-15

MAC アドレス ラーニング 1-7

MAC アドレス ラーニング、VLAN でディセーブルにする 5-24

MAC 拡張アクセス リスト

QoS 分類の 37-5

QoS を設定する 37-54

作成する 35-29

定義済み 35-29

レイヤ 2 インターフェイスに対して適用する 35-30

MAC 認証バイパス 9-16

maximum-paths コマンド 39-57, 39-99

MDA

- 設定時の注意事項 9-30 ~ 9-31
- 説明 1-11, 9-30
- 認証プロセスでの例外 9-4
- MHSRP 42-4
- MIB
 - SNMP の相互作用 33-4
- MIBs
 - 概要 33-1
- mrouter ポート 21-3, 21-5
- MSDP
 - MSDP 接続および統計情報のクリア 47-20
 - SA メッセージ
 - キャッシュ エントリのクリア 47-21
 - モニタリング 47-20
 - Source-Active メッセージ
 - TTL によるデータの制限 47-14
 - アダプタイズされる送信元の制限 47-9
 - キャッシング 47-7
 - 着信のフィルタリング 47-16
 - 定義 47-2
 - ピアからのフィルタリング 47-11
 - ピアへのフィルタリング 47-13
 - 概要 47-1
 - 加入遅延、定義 47-7
 - サポート 1-15
 - 送信元情報の制御
 - スイッチから発信 47-9
 - スイッチで受信 47-16
 - スイッチによる転送 47-13
 - デフォルト設定 47-4
 - デンス モード領域
 - SA メッセージの送信 47-18
 - 発信元アドレスの指定 47-19
 - 発信元アドレス、変更 47-19
 - ピア
 - シャットダウン 47-18
 - 送信元情報の要求 47-8
 - デフォルトの設定 47-4
 - ピアリング関係、概要 47-1
 - モニタリング 47-20
 - ピア RPF フラッドイング 47-2
 - フィルタリング
 - 着信 SA メッセージ 47-16
 - ピアからの SA 要求 47-11
 - ピアへの SA メッセージ 47-13
 - メッシュ グループ
 - 設定 47-17
 - 定義 47-17
 - 利点 47-3
 - MSTP
 - BPDU ガード
 - イネーブルにする 20-14
 - 説明 20-2
 - BPDU フィルタリング
 - イネーブルにする 20-15
 - 説明 20-3
 - CIST、説明 19-3
 - CIST リージョナルルート 19-3, 19-6
 - CIST ルート 19-5
 - CST
 - 定義 19-3
 - リージョン間の動作 19-4
 - EtherChannel ガード
 - イネーブルにする 20-18
 - 説明 20-10
 - IEEE 802.1D との相互運用性
 - 移行プロセスの再起動 19-30
 - 説明 19-10
 - IEEE 802.1s
 - 実装 19-8
 - ポートの役割名の変更 19-8
 - 用語 19-5
 - IST
 - 定義 19-3
 - マスター 19-3
 - リージョン内の動作 19-3
 - MST リージョン
 - CIST 19-3

IST **19-3**

サポートされるスパニングツリー インスタンス **19-2**

設定 **19-19**

説明 **19-2**

ホップ カウント メカニズム **19-6**

Port Fast

イネーブルにする **20-13**

説明 **20-2**

Port Fast 対応ポートのシャットダウン **20-2**

VLAN と MST インスタンスのマッピング **19-19**

インターフェイスの状態、転送のブロッキング **20-2**

概要 **19-2**

拡張システム ID

異常動作 **19-21**

セカンダリ ルート スイッチへの影響 **19-22**

ルート スイッチへの影響 **19-21**

境界ポート

設定時の注意事項 **19-18**

説明 **19-6**

サポートされるインスタンス **18-11**

サポートされるオプション機能 **1-9**

スタックの変更、影響 **19-10**

ステータスの表示 **19-30**

ステータス、表示 **19-30**

設定

MST リージョン **19-19**

高速コンバージェンス用リンク タイプ **19-29**

最大エージング タイム **19-28**

最大ホップ カウント **19-28**

スイッチ プライオリティ **19-26**

セカンダリ ルート スイッチ **19-22**

転送遅延時間 **19-27**

ネイバー タイプ **19-29**

パス コスト **19-25**

ポート プライオリティ **19-23**

ルート スイッチ **19-20**

設定時の注意事項 **19-18, 20-12**

設定する

hello タイム **19-26**

デフォルト設定 **19-17**

デフォルトのオプション機能設定 **20-12**

モード間での相互運用性と互換性 **18-11**

モードのイネーブル化 **19-19**

ルート ガード

イネーブルにする **20-19**

説明 **20-10**

ルート スイッチ

異常動作 **19-21**

拡張システム ID の影響 **19-21**

設定 **19-21**

ルート スイッチ選択を防止する **20-10**

ループ ガード

イネーブルにする **20-19**

説明 **20-11**

MTU

システム **11-28**

システム ジャンボ **11-28**

システム ルーティング **11-28**

multiauth

アクセス不能認証バイパスのサポート **9-24**

multiauth モード

「複数認証モード」を参照

Multicast Source Discovery Protocol

「MSDP」を参照

multicast storm-control コマンド **26-5**

Multiple HSRP

「MHSRP」を参照

Multiple VPN Routing/Forwarding、カスタマー エッジ デバイスでの

「Multi-VRF CE」を参照

Multi-VRF CE

サポート **1-15**

設定 **39-84**

設定時の注意事項 **39-84**

設定例 **39-92**

定義 **39-82**

デフォルト設定 [39-84](#)

ネットワーク コンポーネント [39-84](#)

パケット転送処理 [39-84](#)

MVR

IGMPv3 と [24-22](#)

アドレスのエイリアス [24-22](#)

アプリケーション例 [24-20](#)

インターフェイスの設定 [24-23](#)

グローバルパラメータを設定する [24-22](#)

サポート [1-5](#)

スイッチスタックでの [24-21](#)

設定時の注意事項 [24-22](#)

説明 [24-18](#)

デフォルト設定 [24-21](#)

マルチキャスト TV アプリケーション [24-20](#)

モード [24-23](#)

モニタリング [24-25](#)

管理オプション [1-3](#)

スイッチスタックを管理する [7-2, 7-19](#)

スイッチをアップグレードする [A-25](#)

説明 [1-6](#)

利点 [1-3](#)

no switchport コマンド [11-4](#)

Not-So-Stubby-Area

「NSSA」を参照

no コマンド [2-4](#)

NSAP、ISO IGRP アドレスとして [39-71](#)

NSF 認識

IS-IS [39-74](#)

NSM [4-3](#)

NSSA、OSPF [39-34](#)

NTP

アソシエーション

定義済み [5-2](#)

概要 [5-2](#)

サポート [1-7](#)

時刻

サービス [5-2](#)

同期をとる [5-2](#)

層 [5-2](#)

N

NAC

AAA ダウン ポリシー [1-12](#)

RADIUS サーバを使用した IEEE 802.1x 検証 [9-58](#)

RADIUS サーバを使用した IEEE 802.1x 認証 [9-58](#)

アクセス不能認証バイパス [1-12, 9-53](#)

クリティカル認証 [9-24, 9-53](#)

レイヤ 2 IEEE 802.1x 検証 [1-12, 9-58](#)

レイヤ 2 IP 検証 [1-12](#)

NameSpace Mapper

「NSM」を参照

NEAT

概要 [9-31](#)

設定する [9-59](#)

Network Admission Control

「NAC」を参照

Network Assistant

guide モード [1-3](#)

イメージファイルをダウンロードする [1-3](#)

ウィザード [1-3](#)

O

OBFL

設定する [49-25](#)

説明 [49-24](#)

表示する [49-25](#)

Open1x

設定する [9-64](#)

Open1x 認証

概要 [9-29](#)

Open Shortest Path First

「OSPF」を参照

OSPF

IPv6 用 [40-7](#)

LSA グループ ペーシング [39-37](#)

インターフェイス パラメータ、設定 [39-33](#)
 エリア パラメータ、設定 [39-34](#)
 仮想リンク [39-35](#)
 サポート [1-15](#)
 設定 [39-32](#)
 説明 [39-28](#)
 デフォルト設定
 設定 [39-29](#)
 メトリック [39-35](#)
 ルート [39-35](#)
 モニタリング [39-39](#)
 ルータ ID [39-38](#)
 ルート集約 [39-35](#)

加入メッセージおよび共有ツリー [46-5](#)
 プルーニング メッセージ [46-5](#)
 デフォルト設定 [46-12](#)
 デンス モード
 RPF 検索 [46-9](#)
 概要 [46-5](#)
 ランデブー ポイント (RP)、説明 [46-5](#)
 ネイバーの表示 [46-70](#)
 バージョン
 v2 の改善点 [46-4](#)
 相互運用性 [46-13](#)
 相互運用性に関するトラブルシューティング [46-41](#)
 モードのイネーブル化 [46-15](#)
 ルータ クエリー メッセージ インターバル、変更 [46-44](#)

P

PAgP

「EtherChannel」を参照
 レイヤ 2 プロトコル トンネリング [17-10](#)

PBR

イネーブル化 [39-108](#)
 高速スイッチングされたポリシーベース ルーティング [39-109](#)
 定義 [39-106](#)
 ローカル ポリシーベース ルーティング [39-109](#)

PE/CE ルーティング、設定 [39-92](#)

Per-VLAN Spanning-Tree plus

「PVST+」を参照

PIM

Shortest Path Tree、使用の延期 [46-43](#)
 概要 [46-4](#)
 共有ツリーおよび送信元ツリー、概要 [46-42](#)
 サポート [1-15](#)
 スタブ ルーティング
 イネーブル化 [46-28](#)
 概要 [46-5](#)
 スパース モード
 RPF 検索 [46-9](#)
 概要 [46-5](#)

PIM-DVMRP、スヌーピング方式としての [24-9](#)

ping

概要 [49-12](#)
 実行する [49-12](#)
 文字出力の説明 [49-13](#)

Port Aggregation Protocol

「EtherChannel」を参照

Port Fast

イネーブルにする [20-13](#)
 サポート [1-9](#)
 説明 [20-2](#)
 モード、スパニングツリー [13-29](#)

Protocol-Independent Multicast Protocol

「PIM」を参照

PVST+

IEEE 802.1Q トランキングの相互運用性 [18-12](#)
 サポートされるインスタンス [18-11](#)
 説明 [18-10](#)

Q

QoS

DSCP 透過 [37-47](#)

IP 電話

検出と信頼済みの設定 **37-21, 37-45**

自動分類とキューイング **37-21**

MQC コマンドと **37-2**QoS ラベル、定義済み **37-4**暗黙の拒否 **37-8**概要 **37-2**基本モデル **37-4**

キュー

SRR、説明 **37-15**

WTD、説明 **37-14**

高優先順位（緊急） **37-20, 37-94**

出力特性を設定する **37-87**

入力特性を設定する **37-83**

場所 **37-14**

クラス マップ

設定する **37-55**

表示 **37-95**

グローバルにイネーブルにする **37-41**

再書き込み **37-21**

サポート **1-13**

自動 QoS

実行コンフィギュレーションでの影響 **37-32**

初期設定を表示する **37-35**

生成コマンドのリスト **37-25**

生成コマンドを表示する **37-34**

設定時の注意事項 **37-32**

設定とデフォルト表示 **37-35**

説明 **37-21**

ディセーブルにする **37-34**

トラフィックを分類する **37-22**

出力インターフェイスで帯域幅を制限する **37-94**

出力キュー

DSCP 値または CoS 値のマッピング **37-90**

SRR の共有重みを設定する **37-93**

SRR のシェーピング重みを設定する **37-92**

WTD しきい値の設定 **37-88**

WTD、説明 **37-20**

しきい値マップを表示する **37-91**

スケジューリング、説明 **37-4**

説明 **37-4**

バッファ領域を割り当てる **37-88**

バッファ割り当てスキーム、説明 **37-19**

フローチャート **37-18**

信頼状態

信頼済みデバイス **37-45**

説明 **37-5**

ドメイン内 **37-42**

別のドメインとの境界 **37-47**

設定

物理ポートのポリシー マップ **37-60**

設定時の注意事項

自動 QoS **37-32**

標準 QoS **37-38**

設定する

DSCP の透過性 **37-47**

DSCP マップ **37-77**

IP 拡張 ACL **37-51**

IP 標準 ACL **37-50**

MAC ACL **37-54**

自動 QoS **37-21**

集約ポリシング機能 **37-74**

出力キューの特性 **37-87**

信頼境界 **37-45**

デフォルト ポート CoS 値 **37-45**

ドメイン内のポートの信頼状態 **37-42**

入力キューの特性 **37-83**

別のドメインとの境界での DSCP 信頼状態 **37-47**

ポリシー マップ、階層型 **37-66**

デフォルト自動設定 **37-22**

デフォルトの標準設定 **37-36**

統計情報を表示する **37-95**

入力キュー

DSCP 値または CoS 値のマッピング **37-84**

SRR の共有重みを設定する **37-86**

WTD しきい値の設定 **37-84**

WTD、説明 **37-17**

- しきい値マップを表示する [37-84](#)
 - スケジューリング、説明 [37-4](#)
 - 説明 [37-4](#)
 - 帯域幅を割り当てる [37-86](#)
 - バッファと帯域幅の割り当て、説明 [37-17](#)
 - バッファ領域を割り当てる [37-85](#)
 - プライオリティ キュー、説明 [37-17](#)
 - プライオリティ キューを設定する [37-86](#)
 - フローチャート [37-16](#)
 - パケットの変更 [37-21](#)
 - フローチャート
 - 出力キューイングとスケジューリング [37-18](#)
 - 入力キューイングとスケジューリング [37-16](#)
 - 分類 [37-7](#)
 - ポリシングとマーキング [37-11](#)
 - 分類
 - DSCP の透過性、説明 [37-47](#)
 - IP ACL、説明 [37-6, 37-8](#)
 - IP トラフィックのオプション [37-6](#)
 - MAC ACL、説明 [37-5, 37-8](#)
 - クラス マップ、説明 [37-8](#)
 - 信頼 DSCP、説明 [37-5](#)
 - 信頼 IP precedence、説明 [37-5](#)
 - 信頼済み CoS、説明 [37-5](#)
 - 定義済み [37-4](#)
 - 転送処理 [37-3](#)
 - 非 IP トラフィックのオプション [37-5](#)
 - フレームとパケットでの [37-3](#)
 - フローチャート [37-7](#)
 - ポリシー マップ、説明 [37-8](#)
 - ポリサー
 - 設定 [37-64, 37-70, 37-75](#)
 - ポリシー、インターフェイスに接続する [37-10](#)
 - ポリシー マップ
 - SVI での階層 [37-66](#)
 - 階層 [37-9](#)
 - 特性 [37-61](#)
 - 表示する [37-96](#)
 - 物理ポートでの非階層 [37-60](#)
 - ポリシング
 - 説明 [37-4, 37-9](#)
 - トークン バケット アルゴリズム [37-10](#)
 - ポリシング機能
 - 数 [37-40](#)
 - 説明 [37-9](#)
 - タイプ [37-10](#)
 - 表示する [37-95](#)
 - マーキング、説明 [37-4, 37-9](#)
 - マークダウン アクション [37-64, 37-70](#)
 - マッピング テーブル
 - CoS/DSCP [37-77](#)
 - DSCP/CoS [37-80](#)
 - DSCP/DSCP 変換 [37-81](#)
 - IP precedence/DSCP [37-78](#)
 - タイプ [37-13](#)
 - 表示する [37-96](#)
 - ポリシング済み DSCP [37-79](#)
 - QoS の CoS 入力キューしきい値マップ [37-17](#)
 - QoS の DSCP 入力キューしきい値マップ [37-17](#)
 - Quality of Service
 - 「QoS」を参照
-
- ## R
- ### RADIUS
- AAA サーバ グループを定義する [6-32](#)
 - 概要 [6-18](#)
 - サーバ ロード バランシング [6-40](#)
 - サーバを指定する [6-27](#)
 - サポート [1-12](#)
 - 設定する
 - アカウンティング [6-35](#)
 - 通信、グローバル [6-28, 6-36](#)
 - 通信、サーバ単位 [6-27, 6-28](#)
 - 認可 [6-34](#)
 - 認証 [6-30](#)
 - 複数 UDP ポート [6-28](#)
 - 設定を表示する [6-40](#)

- 操作 [6-19](#)
- 属性
 - ベンダー固有 [6-36](#)
 - ベンダー専用 [6-38](#)
- デフォルト設定 [6-27](#)
- ネットワーク環境の提案 [6-18](#)
- 方式リスト、定義済み [6-27](#)
- ユーザに対するサービスを制限する [6-34](#)
- ユーザによってアクセスされるサービスをトラッキングする [6-35](#)
- RADIUS 許可の変更 [6-20](#)
- Rapid Per-VLAN Spanning-Tree plus
 - 「Rapid PVST+」を参照
- Rapid PVST+
 - IEEE 802.1Q トランッキングの相互運用性 [18-12](#)
 - サポートされるインスタンス [18-11](#)
 - 説明 [18-10](#)
- RARP [39-10](#)
- RCP
 - イメージファイル
 - アップロードする [A-40](#)
 - サーバを準備する [A-36](#)
 - ダウンロードする [A-38](#)
 - 古いイメージを削除する [A-40](#)
 - 設定ファイル
 - アップロードする [A-19](#)
 - 概要 [A-17](#)
 - サーバを準備する [A-18](#)
 - ダウンロードする [A-18](#)
- Remote Authentication Dial-In User Service
 - 「RADIUS」を参照
- Remote SPAN [30-3](#)
- RFC
 - 1112、IP マルチキャストと IGMP [24-2](#)
 - 1157、SNMPv1 [33-2](#)
 - 1166、IP アドレス [39-7](#)
 - 1305、NTP [5-2](#)
 - 1587、NSSA [39-28](#)
 - 1757、RMON [31-2](#)
 - 1901、SNMPv2C [33-2](#)
 - 1902 ~ 1907、SNMPv2 [33-2](#)
 - 2236、IP マルチキャストと IGMP [24-2](#)
 - 2273-2275、SNMPv3 [33-2](#)
- RFC 5176 規定 [6-21](#)
- RIP
 - IPv6 用 [40-7](#)
 - アドバタイズメント [39-22](#)
 - サポート [1-14](#)
 - サマリー アドレス [39-26](#)
 - スプリット ホライズン [39-26](#)
 - 設定 [39-24](#)
 - 説明 [39-22](#)
 - デフォルト設定 [39-23](#)
 - 認証 [39-25](#)
 - ホップ カウント [39-22](#)
- RMON
 - アラームとイベントをイネーブルにする [31-3](#)
 - 概要 [31-2](#)
 - サポート [1-16](#)
 - サポートされるグループ [31-2](#)
 - ステータスを表示する [31-6](#)
 - デフォルト設定 [31-3](#)
 - 統計情報
 - グループ イーサネットを収集する [31-6](#)
 - グループ履歴を収集する [31-5](#)
- route-map コマンド [39-108](#)
- Routing Information Protocol
 - 「RIP」を参照
- RSPAN [30-3](#)
 - VLAN ベース [30-7](#)
 - 宛先ポート [30-8](#)
 - 概要 [1-16, 30-1](#)
 - 受信トラフィック [30-6](#)
 - スイッチ スタックでの [30-2](#)
 - スタックの変更と [30-11](#)
 - ステータスを表示する [30-31](#)
 - セッション
 - 作成する [30-20](#)

定義済み **30-4**

特定の VLAN に対する送信元トラフィックを制限する **30-22**

入力トラフィックをイネーブルにする **30-25**

モニタリングされるポートを指定する **30-20**

セッションの制限 **30-12**

設定時の注意事項 **30-19**

送信トラフィック **30-6**

送信元ポート **30-7**

他の機能との相互動作 **30-9**

デフォルト設定 **30-12**

特性 **30-9**

モニタリングされるポート **30-7**

モニタリング ポート **30-8**

RSTP

BPDU

形式 **19-15**

処理 **19-15**

IEEE 802.1D との相互運用性

移行プロセスの再起動 **19-30**

説明 **19-10**

トポロジの変更 **19-16**

「MSTP」も参照

アクティブ トポロジ **19-11**

概要 **19-11**

高速コンバージェンス

エッジポートおよび Port Fast **19-12**

クロススタック高速コンバージェンス **19-12**

説明 **19-12**

ポイントツーポイント リンク **19-12, 19-29**

ルート ポート **19-12**

指定スイッチ、定義 **19-11**

指定ポート、定義 **19-11**

提案合意ハンドシェイク プロセス **19-12**

ポートの役割

説明 **19-11**

同期 **19-14**

ルート ポート、定義 **19-11**

S

SDM

スイッチ スタックの考慮事項 **7-13**

説明 **8-1**

テンプレート

数 **8-1**

設定する **8-5**

SDM テンプレート

設定する **8-4**

タイプ **8-1**

デュアル IPv4/IPv6 **8-2**

Secure Socket Layer

「SSL」を参照

set-request オペレーション **33-5**

SFP

ステータス、表示する **49-11**

セキュリティと識別情報 **49-11**

番号付け **11-9**

モニタリング ステータス **11-31, 49-11**

show access-lists hw-summary コマンド **35-23**

show cdp traffic コマンド **27-5**

show configuration コマンド **11-24**

show forward コマンド **49-20**

show interfaces switchport **21-4**

show interfaces コマンド **11-22, 11-24**

show l2protocol コマンド **17-15, 17-17**

show lldp traffic コマンド **28-11**

show platform forward コマンド **49-20**

show running-config コマンド

ACL を表示する **35-21, 35-22, 35-34, 35-36**

インターフェイスの説明 **11-24**

show コマンドと more コマンドの出力、フィルタリング **2-10**

shutdown コマンド、インターフェイスでの **11-31**

SmartPort マクロ

グローバル パラメータ値の適用 **12-5, 12-6**

作成 **12-4**

シスコのデフォルト マクロの適用 **12-6**

設定時の注意事項 12-2

定義 12-1

デフォルト設定 12-2

トレース 12-3

パラメータ値の適用 12-5, 12-6

表示 12-7

マクロの適用 12-5

SNAP 27-1

SNMP

CPU しきい値通知を設定する 33-17

ifIndex 値 33-6

IP SLA と 43-2

MIB 変数にアクセスする 33-4

TFTP サーバによるアクセスを制限する 33-18

エージェント

説明 33-4

ディセーブルにする 33-8

エンジン ID 33-7

概要 33-1, 33-4

グループ 33-7, 33-10

コミュニティストリング

概要 33-4

設定する 33-8

サポートされるバージョン 33-2

システム接点と場所 33-17

システム ログ メッセージを NMS に対して制限する 32-11

情報

イネーブルにする 33-16

説明 33-5

ディセーブルにする 33-16

トラップ キーワードと 33-13

トラップとの違い 33-5

ステータス、表示する 33-20

セキュリティ レベル 33-3

設定例 33-19

帯域内管理 1-7

通知 33-5

デフォルト設定 33-7

トラップ

MAC アドレス通知をイネーブルにする 5-16, 5-17, 5-19

イネーブルにする 33-13

概要 33-1, 33-5

情報との違い 33-5

説明 33-4, 33-5

タイプ 33-13

ディセーブルにする 33-16

トラップ マネージャ、設定する 33-15

認証レベル 33-11

ホスト 33-7

マネージャ機能 1-6, 33-3

ユーザ 33-7, 33-10

SNMPv1 33-2

SNMPv2C 33-2

SNMPv3 33-3

SNMP と Syslog、IPv6 による 40-8

Source-Specific Multicast

「SSM」を参照

SPAN

VLAN ベース 30-7

宛先ポート 30-8

概要 1-16, 30-1

受信トラフィック 30-6

スタックの変更と 30-11

ステータスを表示する 30-31

セッション

宛先（モニタリング）ポートを削除する 30-15

作成する 30-13, 30-27

定義済み 30-4

特定の VLAN に対する送信元トラフィックを制限する 30-18

入力転送を設定する 30-17, 30-26

入力トラフィックをイネーブルにする 30-16

モニタリングされるポートを指定する 30-13, 30-27

セッションの制限 30-12

設定時の注意事項 30-12

送信トラフィック 30-6

- 送信元ポート [30-7](#)
- 他の機能との相互動作 [30-9](#)
- デフォルト設定 [30-12](#)
- ポート、制約事項 [26-14](#)
- モニタリングされるポート [30-7](#)
- モニタリング ポート [30-8](#)
- SPAN トラフィック [30-6](#)
- SRR
 - 共有モード [37-15](#)
 - サポート [1-14](#)
 - シェーピング モード [37-15](#)
 - 設定する
 - 出力キューでの共有重み [37-93](#)
 - 出力キューでのシェーピング重み [37-92](#)
 - 入力キューでの共有重み [37-86](#)
 - 説明 [37-15](#)
- SSH
 - 暗号化方式 [6-46](#)
 - スイッチ スタックの考慮事項 [6-46, 7-20](#)
 - 設定 [6-47](#)
 - 説明 [1-7, 6-46](#)
 - ユーザ認証方式、サポートされる [6-47](#)
- SSL
 - 暗号化ソフトウェア イメージ [6-50](#)
 - セキュア HTTP クライアントを設定する [6-55](#)
 - セキュア HTTP サーバを設定する [6-54](#)
 - 設定時の注意事項 [6-53](#)
 - 説明 [6-50](#)
 - モニタリング [6-56](#)
- SSM
 - CGMP の制限 [46-27](#)
 - IGMPv3 [46-16, 46-25](#)
 - IGMPv3 ホスト シグナリング [46-26](#)
 - IGMP スヌーピング [46-27](#)
 - Internet Standard Multicast との違い [46-25](#)
 - IP アドレス範囲 [46-26](#)
 - PIM [46-16, 46-25](#)
 - アドレス管理に関する制約 [46-27](#)
 - ステート維持の制限 [46-27](#)
 - 設定 [46-28](#)
 - 設定時の注意事項 [46-27](#)
 - 動作 [46-26](#)
 - モニタリング [46-28](#)
- StackWise Plus テクノロジー、Cisco [1-3](#)
 - 「スタック」も参照、スイッチ
- standby ip コマンド [42-7](#)
- STP
 - BackboneFast
 - イネーブルにする [20-18](#)
 - 説明 [20-7](#)
 - ディセーブルにする [20-18](#)
 - BPDU ガード
 - イネーブルにする [20-14](#)
 - 説明 [20-2](#)
 - ディセーブルにする [20-15](#)
 - BPDU フィルタリング
 - イネーブルにする [20-15](#)
 - 説明 [20-3](#)
 - ディセーブルにする [20-16](#)
 - BPDU メッセージ交換 [18-3](#)
 - EtherChannel ガード
 - イネーブルにする [20-18](#)
 - 説明 [20-10](#)
 - ディセーブルにする [20-19](#)
 - IEEE 802.1D とブリッジ ID [18-5](#)
 - IEEE 802.1D とマルチキャスト アドレス [18-9](#)
 - IEEE 802.1Q トランクでの制限 [18-12](#)
 - IEEE 802.1t と VLAN 識別情報 [18-5](#)
 - Port Fast
 - イネーブルにする [20-13](#)
 - 説明 [20-2](#)
 - Port Fast 対応ポートのシャットダウン [20-2](#)
 - UplinkFast
 - イネーブルにする [20-16](#)
 - 説明 [20-4](#)
 - VLAN ブリッジ [18-12](#)
 - インターフェイスの状態
 - 概要 [18-5](#)

- ディセーブル [18-8](#)
- 転送する [18-6, 18-8](#)
- ブロッキング [18-7](#)
- ラーニング [18-7](#)
- リスニング [18-7](#)
- インターフェイスの状態、転送のブロッキング
グ [20-2](#)
- 下位 BPDU [18-3](#)
- 概要 [18-2](#)
- カウンタ、クリア [18-26](#)
- 拡張システム ID
 - 概要 [18-5](#)
 - セカンダリ ルート スイッチの影響 [18-18](#)
 - 予期しない動作 [18-17](#)
 - ルート スイッチの影響 [18-17](#)
- 間接リンク障害を検出する [20-8](#)
- キープアライブ メッセージ [18-3](#)
- クロススタック UplinkFast
 - イネーブルにする [20-17](#)
 - 説明 [20-5](#)
- サポートされるインスタンス [18-11](#)
- サポートされるオプション機能 [1-9](#)
- サポートされる機能 [1-8](#)
- サポートされるプロトコル [18-10](#)
- サポートされるモード [18-10](#)
- 指定スイッチ、定義済み [18-4](#)
- 指定ポート、定義済み [18-4](#)
- 冗長接続性 [18-9](#)
- スイッチ スタックでのルート ポートの選択 [18-4](#)
- スタックの変更、影響 [18-12](#)
- ステータス、表示する [18-25](#)
- ステータスを表示する [18-25](#)
- 設定
 - hello タイム [18-23](#)
 - 最大エージング タイム [18-24](#)
 - セカンダリ ルート スイッチ [18-18](#)
 - 転送遅延時間 [18-24](#)
 - ポート プライオリティ [18-19](#)
- 設定時の注意事項 [18-14, 20-12](#)
- 設定する
 - スイッチ プライオリティ [18-22](#)
 - スパニングツリー モード [18-15](#)
 - 転送保留カウント [18-25](#)
 - パス コスト [18-21](#)
 - ルート スイッチ [18-17](#)
- タイマー、説明 [18-23](#)
- ディセーブルにする [18-16](#)
- デフォルト設定 [18-13](#)
- デフォルトのオプション機能設定 [20-12](#)
- パス コスト [13-26](#)
- ポート プライオリティ [13-25](#)
- マルチキャスト アドレス、影響 [18-9](#)
- モード間での相互運用性と互換性 [18-11](#)
- 優位 BPDU [18-3](#)
- ルート ガード
 - イネーブルにする [20-19](#)
 - 説明 [20-10](#)
- ルート スイッチ
 - 拡張システム ID の影響 [18-5, 18-17](#)
 - 設定する [18-17](#)
 - 選択 [18-3](#)
 - 予期しない動作 [18-17](#)
- ルート スイッチ選択を防止する [20-10](#)
- ルート ポート選択のアクセラレーション [20-4](#)
- ルート ポート、定義済み [18-4](#)
- ループ ガード
 - イネーブルにする [20-19](#)
 - 説明 [20-11](#)
- レイヤ 2 プロトコル トンネリング [17-8](#)
- ロード シェアリング
 - 概要 [13-23](#)
 - パス コストを使用する [13-26](#)
 - ポート プライオリティを使用する [13-24](#)
- SunNet Manager [1-6](#)
- SVI
 - IP ユニキャスト ルーティング [39-5](#)
 - VLAN 間でのルーティング [13-2](#)
 - VLAN の接続 [11-7](#)

定義 [11-5](#)
 ルータ ACL [35-5](#)
 SVI autostate exclude
 設定する [11-27](#)
 SVI 自動ステート除外
 定義 [11-6](#)
 SVI リンク ステート [11-6](#)
 Switch Database Management
 「SDM」を参照
 switchport backup interface [21-4, 21-5](#)
 switchport block multicast コマンド [26-9](#)
 switchport block unicast コマンド [26-9](#)
 switchport mode dot1q-tunnel コマンド [17-7](#)
 switchport protected コマンド [26-8](#)
 switchport コマンド [11-19](#)
 Syslog
 「システム メッセージ ログイング」を参照

T

TACACS+
 アカウントイング、定義済み [6-11](#)
 概要 [6-10](#)
 サーバを指定する [6-13](#)
 サポート [1-12](#)
 設定する
 アカウントイング [6-17](#)
 認可 [6-16](#)
 認証キー [6-13](#)
 ログイン認証 [6-14](#)
 設定を表示する [6-17](#)
 操作 [6-12](#)
 デフォルト設定 [6-13](#)
 認可、定義済み [6-11](#)
 認証、定義済み [6-11](#)
 ユーザに対するサービスを制限する [6-16](#)
 ユーザによってアクセスされるサービスをトラッキングする [6-17](#)
 tar ファイル

イメージ ファイルの形式 [A-26](#)
 作成する [A-7](#)
 抽出する [A-8](#)
 内容を表示する [A-7](#)
 TCL スクリプト、組み込みイベント マネージャによる登録と定義 [34-7](#)
 TDR [1-17](#)
 Telnet
 管理インターフェイスにアクセスする [2-11](#)
 接続数 [1-7](#)
 パスワードを設定する [6-6](#)
 Terminal Access Controller Access Control System Plus
 「TACACS+」を参照
 Ternary Content Addressable Memory [49-23](#)
 TFTP
 イメージ ファイル
 アップロードする [A-30](#)
 サーバを準備する [A-28](#)
 削除する [A-30](#)
 ダウンロードする [A-28](#)
 サーバによるアクセスを制限する [33-18](#)
 自動設定を設定する [3-8](#)
 設定ファイル
 アップロードする [A-13](#)
 サーバを準備する [A-12](#)
 ダウンロードする [A-12](#)
 ベース ディレクトリの設定ファイル [3-8](#)
 TFTP サーバ [1-6](#)
 time-range コマンド [35-18](#)
 TLV
 LLDP [28-2](#)
 LLDP-MED [28-2](#)
 定義済み [28-1](#)
 ToS [1-13](#)
 traceroute コマンド [49-16](#)
 「IP traceroute」も参照
 traceroute、レイヤ 2
 1 ポートに複数のデバイス [49-14](#)
 ARP [49-14](#)

CDP [49-14](#)

IP アドレスおよびサブネット [49-14](#)

MAC アドレスおよび VLAN [49-14](#)

説明 [49-13](#)

ブロードキャスト トラフィック [49-13](#)

マルチキャスト トラフィック [49-14](#)

ユニキャスト トラフィック [49-13](#)

tracerout、レイヤ 2

使用上の注意事項 [49-14](#)

U

UDLD

イネーブル化

グローバル [29-5](#)

イネーブルにする

インターフェイスごとの [29-6](#)

インターフェイスをリセットする [29-6](#)

概要 [29-1](#)

検出メカニズムをエコーする [29-3](#)

サポート [1-8](#)

ステータス、表示する [29-7](#)

設定時の注意事項 [29-4](#)

ディセーブルにする

インターフェイスごとの [29-6](#)

グローバルに [29-5](#)

光ファイバインターフェイスでの [29-5](#)

デフォルト設定 [29-4](#)

ネイバー データベース [29-2](#)

リンク検出メカニズム [29-1](#)

レイヤ 2 プロトコル トンネリング [17-10](#)

UDLD シャットダウン インターフェイスをリセットする [29-6](#)

UDP ジッタ、設定する [43-9](#)

UDP ジッタ動作、IP SLA [43-8](#)

UDP、設定 [39-17](#)

unicast storm control コマンド [26-5](#)

UNIX Syslog サーバ

サポートされる機能 [32-14](#)

デーモンの設定 [32-13](#)

メッセージ ロギング設定 [32-13](#)

UplinkFast

イネーブルにする [20-16](#)

サポート [1-8](#)

説明 [20-4](#)

ディセーブルにする [20-17](#)

V

VACL

ロギング

設定例 [35-39](#)

VACL ロギング パラメータ [35-39](#)

VACL ログ機能の設定 [35-38](#)

Version-Mismatch (VM) モード

auto-advise での手動でのアップグレード [7-15](#)

auto-extract でのアップグレード [7-14](#)

auto-upgrade での自動アップグレード [7-14](#)

VLAN

1006 ~ 4094 の ID を設定する [13-11](#)

RSPAN での送信元トラフィックを制限する [30-22](#)

SPAN での送信元トラフィックを制限する [30-18](#)

STP と IEEE 802.1Q トランク [18-12](#)

SVI による接続 [11-7](#)

VLAN データベースに追加する [13-8](#)

VLAN ブリッジ STP [18-12, 48-2](#)

VTP モード [14-3](#)

拡張範囲 [13-1, 13-11](#)

機能 [1-9](#)

サービス プロバイダー ネットワーク内のカスタマー番号 [17-3](#)

削除する [13-9](#)

サポートされる [13-3](#)

サポートされる番号 [1-9](#)

スイッチ スタックでの [13-7](#)

図示 [13-2](#)

スタティック アクセス ポート [13-10](#)

- スパンニングツリー インスタンスと [13-3, 13-7, 13-12](#)
- 設定 [13-1](#)
- 設定時の注意事項、拡張範囲 VLAN [13-11](#)
- 設定時の注意事項、標準範囲 VLAN [13-6](#)
- 説明 [11-2, 13-1](#)
- ダイナミック アドレスのエージング [18-10](#)
- 追加 [13-8](#)
- デフォルト設定 [13-8](#)
- トークンリング [13-6](#)
- トラフィック [13-2](#)
- トランク上で許可される [13-21](#)
- 内部 [13-12](#)
- ネイティブ、設定する [13-23](#)
- パラメータ [13-5](#)
- 表示 [13-15](#)
- 標準範囲 [13-1, 13-5](#)
- 変更する [13-8](#)
- ポート メンバーシップ モード [13-3](#)
- マルチキャスト [24-18](#)
- vlan.dat ファイル [13-5](#)
- VLAN 1
 - 最小化 [13-21](#)
 - トランク ポートでのディセーブル [13-21](#)
- VLAN ACL
 - 「VLAN マップ」を参照
- vlan dot1q tag native コマンド [17-5](#)
- VLAN ID、検出する [5-25](#)
- VLAN Query Protocol
 - 「VQP」を参照
- VLAN 間ルーティング [1-15, 39-2](#)
- VLAN 管理ドメイン [14-2](#)
- vlan グローバル コンフィギュレーション コマンド [13-7](#)
- VLAN コンフィギュレーション モード [2-2](#)
- VLAN 設定
 - 起動時 [13-7](#)
 - 保存 [13-7](#)
- VLAN データベース
 - VLAN の保存 [13-5](#)
 - VTP と [14-1, 34-1](#)
 - スタートアップ コンフィギュレーション ファイルと [13-7](#)
 - 保存されている VLAN 設定 [13-7](#)
- VLAN トランキング プロトコル
 - 「VTP」を参照
- VLAN トランク [13-15](#)
- VLAN の削除 [13-9](#)
- VLAN フィルタリングと SPAN [30-8](#)
- VLAN マップ
 - ACL と VLAN マップの例 [35-34](#)
 - 一般的な使用方法 [35-37](#)
 - サーバに対するアクセス拒否の例 [35-37](#)
 - 削除する [35-36](#)
 - 作成 [35-34](#)
 - サポート [1-10](#)
 - 設定時の注意事項 [35-33](#)
 - 設定する [35-31](#)
 - 定義済み [35-3](#)
 - 適用 [35-36](#)
 - パケットの拒否と許可 [35-34](#)
 - 表示 [35-44](#)
- VLAN マップ エントリ、順序 [35-33](#)
- VLAN マネジメント ポリシー サーバ
 - 「VMPS」を参照
- VLAN メンバーシップ
 - 確認する [13-31](#)
 - モード [13-3](#)
- VLAN リンク ステート [11-6](#)
- VLAN ロード バランシング、Flex Link の
 - 設定時の注意事項 [21-9](#)
- VLAN 割り当て応答、VMPS [13-28](#)
- VMPS
 - MAC アドレスの VLAN へのマッピング [13-27](#)
 - 管理する [13-32](#)
 - 再確認間隔、変更する [13-31](#)
 - 設定時の注意事項 [13-29](#)
 - 設定例 [13-33](#)
 - 説明 [13-27](#)

- ダイナミック ポート メンバーシップ
 - 再確認する [13-31](#)
 - 説明 [13-28](#)
 - トラブルシューティング [13-33](#)
- デフォルト設定 [13-29](#)
- メンバーシップを再確認する [13-31](#)
- モニタリング [13-32](#)
- リトライ回数、変更する [13-32](#)
- Voice over IP [15-1](#)
- VPN
 - サービス プロバイダー ネットワーク内 [39-82](#)
 - フォワーディング [39-84](#)
 - ルーティングの設定 [39-91](#)
 - ルート [39-83](#)
- VPN ルーティングおよび転送テーブル
 - 「VRF」を参照
- VQP [1-9, 13-27](#)
- VRF
 - 定義 [39-84](#)
 - テーブル [39-82](#)
- VRF 認識サービス
 - ARP [39-87](#)
 - ftp [39-89](#)
 - HSRP [39-88](#)
 - ping [39-87](#)
 - RADIUS [39-90](#)
 - SNMP [39-87](#)
 - syslog [39-89](#)
 - tftp [39-89](#)
 - traceroute [39-89](#)
 - 設定 [39-86](#)
- VRF、マルチキャストの設定 [39-90](#)
- VTP
 - アドバタイズメント [13-19, 14-4](#)
 - 拡張範囲 VLAN と [13-3, 14-2](#)
 - クライアント モード、設定する [14-14](#)
 - クライアントをドメインに追加する [14-19](#)
 - サーバ モード、設定する [14-16](#)
 - サポート [1-9](#)
 - 使用する [14-1](#)
 - 整合性検査 [14-5](#)
 - 設定
 - 注意事項 [14-10](#)
 - 保存する [14-10](#)
 - 要件 [14-12](#)
 - 設定の要件 [14-12](#)
 - 設定リビジョン番号
 - 注意事項 [14-19](#)
 - リセットする [14-19](#)
 - 説明 [14-1](#)
 - デフォルト設定 [14-10](#)
 - 統計情報 [14-20](#)
 - トークンリングのサポート [14-5](#)
 - ドメイン [14-2](#)
 - ドメイン名 [14-10](#)
 - トランスペアレント モード、設定 [14-13](#)
 - バージョン
 - イネーブルにする [14-17](#)
 - バージョン 1 [14-5](#)
 - バージョン 2
 - 概要 [14-5](#)
 - 設定時の注意事項 [14-11](#)
 - バージョン 3
 - 概要 [14-5](#)
 - バージョン、注意事項 [14-11](#)
 - パスワード [14-11](#)
 - 標準範囲 VLAN と [13-3, 14-2](#)
 - プルーニング
 - イネーブルにする [14-18](#)
 - 概要 [14-6](#)
 - サポート [1-9](#)
 - ディセーブルにする [14-18](#)
 - 例 [14-7](#)
 - プルーニング適格リスト、変更する [13-22](#)
 - モード
 - オフ [14-4](#)
 - クライアント [14-3](#)
 - サーバ [14-3](#)

- トランスペアレント [14-4](#)
- 変遷 [14-3](#)
- モニタリング [14-20](#)
- レイヤ 2 プロトコル トンネリング [17-8](#)

W

WCCP

- MD5 セキュリティ [45-4](#)
- イネーブル化 [45-7](#)
- クライアントから受信したトラフィックのリダイレクト [45-7](#)
- サポートしない WCCPv2 機能 [45-5](#)
- サポートしない機能 [45-5](#)
- 設定時の注意事項 [45-6](#)
- 説明 [45-2](#)
- ダイナミック サービス グループ [45-4](#)
- デフォルト設定 [45-6](#)
- 転送方式 [45-3](#)
- 認証 [45-4](#)
- ネゴシエーション [45-3](#)
- パケットのリダイレクト [45-4](#)
- パケット戻し方式 [45-3](#)
- パスワードの設定 [45-7](#)
- 表示 [45-11](#)
- メッセージ交換 [45-3](#)
- モニタリングおよびメンテナンス [45-11](#)
- レイヤ 2 ヘッダー書き換え [45-3](#)

Web Cache Communication Protocol

「WCCP」を参照

Web 認証 [9-16](#)

- 設定 [10-16](#)
- 説明 [1-10](#)

Web ベース認証

- カスタマイズ可能な Web ページ [10-6](#)
- 説明 [10-1](#)

Web ベース認証、他の機能との相互作用 [10-7](#)

Weighted Tail Drop

「WTD」を参照

WTD

- サポート [1-14](#)
- しきい値を設定する
 - 出力キュー セット [37-88](#)
 - 入力キュー [37-84](#)
- 説明 [37-14](#)

あ

アカウントティング

- 802.1x での [9-50](#)
- IEEE 802.1x での [9-15](#)
- RADIUS での [6-35](#)
- TACACS+ での [6-11, 6-17](#)

アクセス

- テンプレート [8-1](#)

アクセス拒否応答、VMPS [13-28](#)

アクセス グループ

- IPv4 ACL をインターフェイスに対して適用する [35-22](#)
- レイヤ 2 [35-22](#)
- レイヤ 3 [35-22](#)

アクセス グループ、IPv4 ACL をインターフェイスに対して適用する [35-22](#)

アクセス コントロール エントリ

「ACE」を参照

アクセスする、スタック メンバに [7-28](#)

アクセス、テンプレートの [8-1](#)

アクセス不能認証バイパス [9-24](#)

multiauth ポートのサポート [9-24](#)

アクセス ポート

定義済み [11-3](#)

レイヤ 2 プロトコル トンネリング [17-11](#)

アクセス リスト

「ACL」を参照

アクティブトラフィック モニタリング、IP SLA [43-1](#)

アクティブリンク [21-2, 21-4, 21-5, 21-6](#)

アクティブ ルータ [42-1](#)

アップグレードする、ソフトウェア イメージを

- 「ダウンロードする」を参照
- アップロードする
 - イメージファイル
 - FTP を使用する [A-35](#)
 - RCP を使用する [A-40](#)
 - TFTP を使用する [A-30](#)
 - 準備する [A-28, A-31, A-36](#)
 - 理由 [A-25](#)
 - 設定ファイル
 - FTP を使用する [A-16](#)
 - RCP を使用する [A-19](#)
 - TFTP を使用する [A-13](#)
 - 準備する [A-12, A-14, A-18](#)
 - 理由 [A-9](#)
- 宛先 IP アドレス ベース転送、EtherChannel [38-9](#)
- 宛先 MAC アドレス転送、EtherChannel [38-9](#)
- 宛先アドレス
 - IPv4 ACL での [35-13](#)
 - IPv6 ACL [36-6](#)
- アドバタイズメント
 - CDP [27-1](#)
 - LLDP [28-1, 28-2](#)
 - RIP [39-22](#)
 - VTP [13-19, 14-3, 14-4](#)
- アドミニストレーティブ ディスタンス
 - OSPF [39-36](#)
 - 定義 [39-111](#)
 - ルーティング プロトコルのデフォルト [39-100](#)
- アドレス
 - IPv6 [40-2](#)
 - MAC アドレス テーブルを表示する [5-25](#)
 - MAC、検出する [5-25](#)
 - スタティック
 - 追加と削除 [5-20](#)
 - 定義済み [5-12](#)
 - ダイナミック
 - エージング タイムを変更する [5-15](#)
 - エージングのアクセラレーション [18-10](#)
 - 削除する [5-15](#)
 - 定義済み [5-12](#)
 - デフォルト エージング [18-10](#)
 - ラーニング [3-17, 5-13](#)
 - マルチキャスト
 - STP アドレス管理 [18-9](#)
 - グループ アドレス範囲 [46-3](#)
 - アドレス解決 [5-25, 39-10](#)
 - アドレス解決プロトコル
 - 「ARP」を参照
 - アドレスのエイリアス [24-2](#)
 - アプリケーション エンジン、トラフィックのリダイレクト [45-1](#)
 - アベイラビリティ、機能 [1-8](#)
 - アラーム、RMON [31-4](#)
 - 暗号化、CipherSuite [6-52](#)
 - 暗号化ソフトウェア イメージ
 - Kerberos [6-40](#)
 - SSL [6-50](#)
 - スイッチ スタックの考慮事項 [6-46, 7-2, 7-20](#)
 - 暗号化、パスワードの [6-3](#)

 い

- イーサネット VLAN
 - 追加する [13-8](#)
 - デフォルトと範囲 [13-8](#)
 - 変更する [13-8](#)
- イーサネット管理ポート
 - サポート機能 [11-17](#)
 - スイッチ スタック [11-15](#)
- イーサネット管理ポート、内部
 - IP アドレス [11-15](#)
 - TFTP [11-18](#)
 - アクティブ リンク [11-15](#)
 - 管理モジュール [11-15](#)
 - スイッチ スタック [11-15](#)
 - 設定 [11-18](#)
 - 説明 [11-15](#)
 - デフォルト設定 [11-16](#)

非サポート機能 [11-17](#)
 ルーティングと [11-16](#)
 レイヤ 3 ルーティングの注意事項 [11-17](#)
 一時的な自己署名証明書 [6-51](#)
 一般クエリー [21-5](#)
 イネーブル シークレット パスワード [6-3](#)
 イネーブル パスワード [6-3](#)
 イベント、RMON [31-4](#)
 イベント検出器、組み込みイベント マネージャ [34-3](#)
 インターネット制御メッセージ プロトコル
 「ICMP」を参照
 インターネット プロトコル バージョン 6
 「IPv6」を参照
 インターフェイス
 Auto-MDIX、設定する [11-23](#)
 カウンタ、クリアする [11-31](#)
 管理 [1-5](#)
 再起動 [11-31, 11-32](#)
 サポートされる [11-8](#)
 シャットダウンする [11-31](#)
 情報を表示する [11-30](#)
 ステータス [11-30](#)
 設定する
 手順 [11-10](#)
 説明 [11-24](#)
 タイプ [11-1](#)
 デフォルト設定 [11-19](#)
 デュプレックスと速度、設定する [11-21](#)
 デュプレックスと速度の設定時の注意事項 [11-20](#)
 範囲 [11-10](#)
 範囲マクロ [11-13](#)
 番号 [11-9](#)
 物理、指定する [11-8, 11-9](#)
 フロー制御 [11-22](#)
 命名する [11-24](#)
 モニタリング [11-30](#)
 わかりやすい名前、追加 [11-24](#)
 インターフェイス コマンド [11-9 ~ 11-10](#)
 インターフェイス コンフィギュレーション モード [2-3](#)

インターフェイス タイプ [11-9](#)
 インベントリ管理 TLV [28-3, 28-7](#)

う

ウィザード [1-3](#)

え

永続的な自己署名証明書 [6-51](#)
 エージング タイム
 MAC アドレス テーブル [5-15](#)
 アクセラレーション
 MSTP の [19-27](#)
 STP での [18-10, 18-24](#)
 最大
 MSTP [19-28](#)
 STP での [18-24, 18-25](#)
 エージング、短縮 [18-10](#)
 エラー メッセージ、コマンド入力中の [2-5](#)
 エリア ボード ルータ
 「ABR」を参照
 エリア ルーティング
 IS-IS [39-71](#)
 ISO IGRP [39-71](#)

お

応答側、IP SLA
 イネーブルにする [43-8](#)
 説明 [43-4](#)
 応答時間、IP SLA で測定する [43-4](#)
 オブジェクト トラッキング
 HSRP [44-7](#)
 IP SLA [44-9](#)
 IP SLA、設定 [44-9](#)
 モニタリング [44-10](#)
 オブジェクトのトラッキング [44-1](#)

- オプション、管理 [1-5](#)
- オフ モード、VTP [14-4](#)
- オフライン設定、スイッチ スタックの [7-9](#)
- 音声 VLAN
 - Cisco 7960 Phone、ポート接続 [15-1](#)
 - IP 電話音声トラフィック、説明 [15-2](#)
 - IP 電話データ トラフィック、説明 [15-2](#)
 - IP 電話への接続 [15-4](#)
 - 音声トラフィック用のポート設定
 - IEEE 802.1Q フレーム [15-5](#)
 - 音声トラフィック用ポートの設定
 - IEEE 802.1p プライオリティ タグ付きフレーム [15-5](#)
 - 設定時の注意事項 [15-3](#)
 - 説明 [15-1](#)
 - データ トラフィックに対して IP 電話を設定する
 - 着信フレームの CoS のオーバーライド [15-6](#)
 - 着信フレームの CoS プライオリティの信頼 [15-6](#)
 - デフォルト設定 [15-3](#)
 - 表示する [15-7](#)
- 音声認識 802.1x セキュリティ
 - ポートベース認証
 - 設定する [9-41](#)
 - 説明 [9-31, 9-41](#)
- オンボード障害ロギング
 - 「OBFL」を参照
- オンライン診断
 - 概要 [50-1](#)
 - 説明 [50-1](#)
 - テストの実行 [50-5](#)
- 階層ポリシー マップ [37-9](#)
- ガイド モード [1-3](#)
- 回復手順 [49-1](#)
- 外部ネイバー、BGP [39-53](#)
- カウンタ、インターフェイスをクリアする [11-31](#)
- 拡散更新アルゴリズム (DUAL) [39-40](#)
- 拡張 crashinfo ファイル [49-22](#)
- 拡張 IGRP
 - 「EIGRP」を参照
- 拡張オブジェクト トラッキング
 - HSRP [44-7](#)
 - IP SLA [44-9](#)
 - IP ルーティング ステート [44-2](#)
 - 追跡リスト [44-3](#)
 - 定義 [44-1](#)
 - ラインプロトコル ステート [44-2](#)
- 拡張システム ID
 - MSTP [19-21](#)
 - STP [18-5, 18-17](#)
- 拡張範囲 VLAN
 - 作成する [13-12](#)
 - 設定 [13-11](#)
 - 設定時の注意事項 [13-11](#)
 - 定義済み [13-1](#)
 - 内部 VLAN ID を指定した作成 [13-14](#)
- 拡張ユニバーサル識別情報
 - 「EUI」を参照
- カスタマイズ可能な Web ページ、Web ベース認証 [10-6](#)
- 仮想スイッチと PAgP [38-6](#)
- 仮想ルータ [42-1, 42-2](#)
- 簡易ネットワーク管理プロトコル
 - 「SNMP」を参照
- 環境変数、機能 [3-24](#)
- 環境変数、組み込みイベント マネージャ [34-5](#)
- 管理アクセス
 - 帯域外コンソール ポート接続 [1-7](#)
 - 帯域内
 - CLI セッション [1-7](#)

か

- 階層、NTP [5-2](#)
- 階層型ポリシー マップ
 - 設定時の注意事項 [37-38](#)
 - 設定する [37-66](#)
 - 説明 [37-12](#)

SNMP 1-7
 デバイスマネージャ 1-7
 ブラウザセッション 1-7
 管理アドレス TLV 28-2
 管理オプション
 CLI 2-1
 CNS 4-1
 Network Assistant 1-3
 概要 1-5
 スイッチスタック 1-3
 管理の簡易性に関する機能 1-6

き

キー発行局
 「KDC」を参照
 キープアライブメッセージ 18-3
 起動
 手動 3-21
 機能、非互換 26-14
 逆アドレス解決 39-10
 逆アドレス解決プロトコル
 「RARP」を参照
 共通セッション ID
 「シングルセッション ID」を参照 9-33
 許可 VLAN リスト 13-21
 許可ポート、IEEE 802.1x での 9-11
 緊急キュー、QoS の 37-94

く

クエリー、IGMP 24-4
 クエリー送信要求、IGMP 24-13
 組み込みイベント マネージャ
 3.2 34-5
 TCL スクリプトの登録と定義 34-7
 アクション 34-4
 アプレットの登録と定義 34-6
 イベント検出器 34-3

概要 34-1
 環境変数 34-5
 情報の表示 34-8
 設定 34-1, 34-6
 ポリシー 34-4
 クライアント プロセス、トラッキング 44-1
 クライアント モード、VTP 14-3
 クラス マップ、QoS の
 設定する 37-55
 説明 37-8
 表示する 37-95
 クラスレス ドメイン間ルーティング
 「CIDR」を参照
 クラスレス ルーティング 39-8
 クリアする、インターフェイスを 11-31
 クリティカル VLAN 9-24
 クリティカル認証、IEEE 802.1x 9-53
 グローバル コンフィギュレーション モード 2-2
 グローバルな脱退、IGMP 24-13
 クロススタック EtherChannel
 サポート 1-8
 図 38-4
 設定時の注意事項 38-13
 設定する
 レイヤ 2 インターフェイスでの 38-13
 レイヤ 3 物理インターフェイスでの 38-17
 説明 38-2
 クロススタック UplinkFast、STP
 Fast Uplink Transition Protocol 20-6
 イネーブルにする 20-17
 高速コンバージェンス イベント 20-7
 サポート 1-8
 説明 20-5
 通常コンバージェンス イベント 20-7
 ディセーブルにする 20-17
 クロック
 「システム クロック」を参照

け

- 経路集約、OSPF [39-35](#)
- ケーブル、単方向リンクのモニタリング [29-1](#)
- ゲスト VLAN および IEEE 802.1x [9-22](#)
- 権限レベル
 - 回線に対するデフォルトを変更する [6-9](#)
 - 概要 [6-2](#), [6-7](#)
 - 既存の [6-9](#)
 - コマンドを設定する [6-8](#)
 - ロギング [6-9](#)
- 検出する、間接リンク障害を、STP [20-8](#)

こ

- 構成設定、保存する [3-18](#)
- 高速コンバージェンス [19-12](#)
- 高速スパニングツリー プロトコル
 - 「RSTP」を参照
- 互換性、機能 [26-14](#)
- 互換性、ソフトウェア
 - 「スタック、スイッチ」を参照
- コマンド
 - no 形式と default 形式 [2-4](#)
 - 短縮形 [2-4](#)
- コマンド、権限レベルを設定する [6-8](#)
- コマンドモード [2-1](#)
- コマンドライン インターフェイス
 - 「CLI」を参照
- コミュニティ VLAN [16-2](#), [16-3](#)
- コミュニティ ストリング
 - 概要 [33-4](#)
 - 設定する [33-8](#)
- コミュニティ ポート [16-2](#)
- コミュニティ リスト、BGP [39-63](#)
- 壊れたソフトウェア、Xmodem での回復手順 [49-2](#)
- コンソール ポート、接続する [2-11](#)
- コンテンツ ルーティング テクノロジー
 - 「WCCP」を参照

- コンフィギュレーション ファイル
 - 交換およびロールバック、注意事項 [A-22](#)
 - 作成および使用、注意事項 [A-10](#)
 - パスワード回復のディセーブル時の考慮事項 [6-5](#)
- コンフィギュレーション ロギング [2-6](#)

さ

- サーバ モード、VTP [14-3](#)
- サービス拒絶攻撃 [26-2](#)
- サービス クラス
 - 「CoS」を参照
- サービス プロバイダー ネットワーク
 - EtherChannel のレイヤ 2 プロトコル トンネリング [17-10](#)
 - IEEE 802.1Q トンネリング [17-1](#)
 - カスタマー VLAN [17-2](#)
 - レイヤ 2 プロトコル [17-8](#)
- サービス プロバイダー ネットワーク、MSTP および RSTP [19-1](#)
- 再確認間隔、VMPS、変更する [13-31](#)
- 再確認する、ダイナミック VLAN メンバーシップを [13-31](#)
- 最大エージング タイム
 - MSTP [19-28](#)
 - STP [18-24](#)
- 最大数、ポートあたりのデバイスの、ポートベース認証 [9-37](#)
- 最大ホップ カウント、MSTP [19-28](#)
- 最適化する、システム リソースを [8-1](#)
- サブドメイン、プライベート VLAN [16-1](#)
- サブネット ゼロ [39-8](#)
- サブネット マスク [39-7](#)
- サポートされるポートベース認証方式 [9-8](#)

し

- シーケンス番号、ログ メッセージの [32-9](#)
- シェイプド ラウンド ロビン
 - 「SRR」を参照

- 時間範囲、ACL での [35-18](#)
- しきい値、トラフィック レベル [26-2](#)
- しきい値のモニタリング、IP SLA [43-6](#)
- 時刻
 - 「NTP とシステム クロック」を参照
- シスコ エクスプレス フォワーディング
 - 「CEF」を参照
- システム MTU
 - IS-IS LSP [39-76](#)
- システム MTU および IEEE 802.1Q トンネリング [17-5](#)
- システム記述 TLV [28-2](#)
- システム機能 TLV [28-2](#)
- システム クロック
 - 概要 [5-2](#)
 - 設定する
 - 時間帯 [5-5](#)
 - 手動で [5-5](#)
 - 夏時間 [5-6](#)
 - 日時を表示する [5-5](#)
 - 「NTP」も参照
- システム プロンプト、デフォルト設定 [5-7, 5-8](#)
- システム名
 - 手動での設定 [5-8](#)
 - デフォルト設定 [5-8](#)
 - 「DNS」も参照
- システム名 TLV [28-2](#)
- システム メッセージ ロギング
 - Syslog 機能 [1-16](#)
 - UNIX Syslog サーバ
 - サポートされる機能 [32-14](#)
 - デーモンを設定する [32-13](#)
 - ロギング機能を設定する [32-13](#)
 - イネーブルにする [32-5](#)
 - エラー メッセージの重大度を定義する [32-9](#)
 - 概要 [32-1](#)
 - 機能キーワード、説明 [32-14](#)
 - シーケンス番号、イネーブルとディセーブル [32-9](#)
 - スタックの変更、影響 [32-2](#)
 - 設定を表示する [32-15](#)
 - タイム スタンプ、イネーブルとディセーブル [32-8](#)
 - ディセーブルにする [32-4](#)
 - デフォルト設定 [32-4](#)
 - 表示宛先デバイスを設定する [32-5](#)
 - メッセージの形式 [32-2](#)
 - メッセージを制限する [32-11](#)
 - レベル キーワード、説明 [32-10](#)
 - ログ メッセージの同期をとる [32-7](#)
- システム リソース、最適化する [8-1](#)
- システム ルーティング
 - IS-IS [39-71](#)
 - ISO IGRP [39-71](#)
- 実行コンフィギュレーション
 - 置き換える [A-21, A-22](#)
 - 保存 [3-18](#)
 - ロール バックする [A-21, A-22](#)
- 自動 QoS
 - 「QoS」を参照
- 自動 QoS ビデオ デバイス [1-14](#)
- 自動 RP、説明 [46-7](#)
- 自動アップグレード (auto-upgrade)、スイッチ スタックでの [7-14](#)
- 自動アドバイス (auto-advise)、スイッチ スタックでの [7-15](#)
- 自動イネーブル化 [9-32](#)
- 自動検知、ポート速度 [1-4](#)
- 自動コピー (auto-copy)、スイッチ スタックでの [7-14](#)
- 自動ステート除外 [11-6](#)
- 自動設定 [3-4](#)
- 自動抽出 (auto-extract)、スイッチ スタックでの [7-14](#)
- 自動ネゴシエーション
 - インターフェイス設定時の注意事項 [11-21](#)
 - デュプレックス モード [1-4](#)
 - 不一致 [49-10](#)
- 重大度、システム メッセージで定義する [32-9](#)
- 柔軟な認証の順序設定
 - 概要 [9-29](#)
 - 設定する [9-64](#)
- 集約アドレス、BGP [39-67](#)

集約グローバルユニキャストアドレス [40-4](#)

集約ポート

「EtherChannel」を参照

集約ポリシング [1-14](#)

集約ポリシング機能 [37-74](#)

受動インターフェイス

OSPF [39-36](#)

設定 [39-110](#)

準備状態チェック

ポートベース認証

設定する [9-40](#)

説明 [9-16, 9-40](#)

照合、IPv4 ACL の [35-9](#)

冗長性

EtherChannel [38-3](#)

HSRP [42-1](#)

STP

パスコスト [13-26](#)

バックボーン [18-9](#)

ポートプライオリティ [13-24](#)

マルチドロップバックボーン [20-5](#)

冗長リンクと UplinkFast [20-16](#)

初期設定

Express Setup [1-3](#)

デフォルト [1-17](#)

自律システム、BGP 内 [39-53](#)

自律システム境界ルータ

「ASBR」を参照

シングルセッション ID [9-33](#)

侵入検知システム

「IDS 装置」を参照

信頼される境界、QoS の [37-45](#)

信頼状態、ポートの

IP 電話のポートセキュリティを確立する [37-45](#)

QoS ドメイン間 [37-47](#)

QoS ドメイン内 [37-42](#)

分類オプション [37-5](#)

信頼できるトランスポートプロトコル、EIGRP [39-40](#)

す

スイッチ仮想インターフェイス

「SVI」を参照

スイッチ コンソール ポート [1-7](#)

スイッチ スタック内の dCEF [39-97](#)

スイッチ ソフトウェア機能 [1-1](#)

スイッチド パケット、ACL [35-41](#)

スイッチド ポート [11-2](#)

スイッチド ポート アナライザ

「SPAN」を参照

スイッチ プライオリティ

MSTP [19-26](#)

STP [18-22](#)

スーパーネット [39-8](#)

スケジューリング、IP SLA 動作 [43-5](#)

スケジュール、リロードの [3-25](#)

スタートアップ コンフィギュレーション

起動のデフォルト設定 [3-20](#)

クリアする [A-20](#)

設定ファイル

自動的にダウンロードする [3-20](#)

ファイル名を指定する [3-21](#)

ブーティンク

手動で [3-21](#)

特定のイメージ [3-22](#)

スタック、スイッチ

auto-advise [7-15](#)

auto-copy [7-14](#)

auto-extract [7-14](#)

CDP の考慮事項 [27-2](#)

HSRP の考慮事項 [42-5](#)

IPv6 [40-10](#)

MAC アドレス [7-23](#)

MAC アドレスの考慮事項 [5-14](#)

STP

サポートされるインスタンス [18-11](#)

スタック ルート スイッチの選択 [18-3](#)

ブリッジ ID [18-3](#)

- ルータ ポートの選択 [18-4](#)
- Version-Mismatch (VM) モード
 - auto-advise での手動でのアップグレード [7-15](#)
 - auto-extract でのアップグレード [7-14](#)
 - auto-upgrade での自動アップグレード [7-14](#)
 - 例 [7-15](#)
- アップグレードする [A-41](#)
- あるメンバから別のメンバへイメージ ファイルをコピーする [A-41](#)
- 永続的 MAC アドレス タイマーをイネーブルにする [7-23](#)
- オフライン設定
 - 新メンバのプロビジョニング [7-27](#)
 - 説明 [7-9](#)
 - プロビジョニングされるスイッチ、定義済み [7-9](#)
 - プロビジョニングされるスイッチの置き換えの影響 [7-12](#)
 - プロビジョニングされるスイッチの削除の影響 [7-12](#)
 - プロビジョニングされるスイッチの追加の影響 [7-10](#)
 - プロビジョニングされる設定、定義済み [7-9](#)
- 管理する [7-1](#)
- 管理接続 [7-19](#)
- 互換性、ソフトウェア [7-13](#)
- 互換性のないソフトウェアとイメージのアップグレード [7-17](#), [A-41](#)
- サポートされる MSTP インスタンス [18-11](#)
- システム全体の設定での考慮事項 [7-18](#)
- システム プロンプトの考慮事項 [5-7](#)
- システム メッセージ
 - 表示のホスト名 [32-1](#)
 - リモートでのモニタリング [32-2](#)
- 自動アップグレード [7-14](#)
- 障害が発生したメンバを置き換える [7-18](#)
- 情報を表示する [7-29](#)
- 情報を割り当てる
 - 新メンバのプロビジョニング [7-27](#)
 - プライオリティ値 [7-27](#)
 - メンバ番号 [7-26](#)
- スタック プロトコル バージョン [7-13](#)
- 設定シナリオ [7-21](#)
- 設定ファイル [7-18](#)
- 説明 [7-1](#)
- ソフトウェア イメージ バージョン [7-13](#)
- ソフトウェアの互換性 [7-13](#)
- デフォルト設定 [7-23](#)
- 特定のスタック メンバの CLI にアクセスする [7-28](#)
- バージョン不一致 (VM) モード
 - 説明 [7-14](#)
 - パーティション化される [7-3](#), [49-10](#)
 - ハードウェアの互換性と SDM ミスマッチ モード [7-13](#)
 - ブリッジ ID [7-8](#)
 - プロビジョニングされるスイッチ
 - 置き換える [7-12](#)
 - 削除する [7-12](#)
 - 追加する [7-10](#)
 - マージされる [7-3](#)
 - マルチキャスト ルーティング、スタック マスターおよびメンバーの役割 [46-10](#)
 - メンバーシップ [7-3](#)
 - 「スタック マスターとスタック メンバ」も参照
- スタックの変更
 - 影響
 - IPv6 ルーティング [40-11](#)
- スタックの変更、影響
 - ACL 設定 [35-8](#)
 - CDP [27-2](#)
 - EtherChannel [38-10](#)
 - HSRP [42-5](#)
 - IEEE 802.1x ポートベース認証 [9-12](#)
 - IGMP スヌーピング [24-7](#)
 - IPv6 ACL [36-3](#)
 - IP ルーティング [39-4](#)
 - MAC アドレス テーブル [5-14](#)
 - MSTP [19-10](#)
 - MVR [24-19](#)
 - SDM テンプレートの選択 [8-3](#)

- SNMP 33-1
 - SPAN と RSPAN 30-11
 - STP 18-12
 - VLAN 13-7
 - VTP 14-9
 - クロススタック EtherChannel 38-13
 - システム メッセージ ログ 32-2
 - フォールバック ブリッジング 48-3
 - ポート セキュリティ 26-20
 - マルチキャスト ルーティング 46-11
 - スタック プロトコル バージョン 7-13
 - スタック マスター
 - IPv6 40-11
 - 再選択 7-6
 - 「スタック、スイッチ」も参照
 - 選択 7-6
 - 定義済み 7-1
 - ブリッジ ID (MAC アドレス) 7-8
 - スタック メンバ
 - IPv6 40-11
 - 置き換える 7-18
 - 情報を表示する 7-29
 - 新メンバのプロビジョニング 7-27
 - 「スタック、スイッチ」も参照
 - 設定する
 - プライオリティ値 7-27
 - メンバ番号 7-26
 - 定義済み 7-1
 - 特定のスタック メンバの CLI にアクセスする 7-28
 - スタック メンバー
 - 数 7-8
 - プライオリティ値 7-9
 - スタック メンバ番号 11-9
 - スタティック IP ルーティング 1-15
 - スタティック MAC アドレッシング 1-10
 - スタティック VLAN メンバーシップ 13-2
 - スタティック アクセス ポート
 - VLAN に割り当てる 13-10
 - 定義済み 11-3, 13-3
 - スタティック アドレス
 - 「アドレス」を参照
 - スタティック ルーティング 39-3
 - スタティック ルート
 - IPv6 で設定する 40-22
 - 概要 40-7
 - 設定 39-100
 - スタブ エリア、OSPF 39-34
 - スタブ ルーティング、EIGRP 39-47
 - スタンバイ タイマー、HSRP 42-11
 - スタンバイ リンク 21-2
 - スタンバイ ルータ 42-1
 - スティッキー ラーニング 26-11
 - ストーム制御
 - サポート 1-4
 - しきい値 26-2
 - 設定する 26-3
 - 説明 26-2
 - ディセーブルにする 26-6
 - 表示する 26-24
 - スヌーピング、IGMP 24-2
 - スパニングツリーとネイティブ VLAN 13-18
 - スパニングツリー プロトコル
 - 「STP」を参照
 - スプリット ホライズン、RIP 39-26
 - スモールフレーム着信レート、設定する 26-6
-
- ## せ
- 正規の時刻源、説明 5-2
 - 制御プロトコル、IP SLA 43-4
 - 制限する、アクセスを
 - RADIUS 6-18
 - TACACS+ 6-10
 - 概要 6-1
 - パスワードと権限レベル 6-2
 - 制限付き VLAN
 - IEEE 802.1x で使用する 9-23
 - 設定する 9-52

- 説明 [9-23](#)
 - 整合性検査、VTP バージョン 2 での [14-5](#)
 - 正常終了応答、VMPS [13-28](#)
 - 生成する、IGMP レポートを [21-4](#)
 - セカンダリ VLAN [16-2](#)
 - セキュア HTTP クライアント
 - 設定する [6-55](#)
 - 表示する [6-56](#)
 - セキュア HTTP サーバ
 - 設定する [6-54](#)
 - 表示する [6-56](#)
 - セキュア MAC アドレス
 - 最大数 [26-11](#)
 - 削除する [26-18](#)
 - スイッチ スタックと [26-21](#)
 - タイプ [26-11](#)
 - セキュア シェル
 - 「SSH」を参照
 - セキュア ポート
 - スイッチ スタックと [26-20](#)
 - 設定する [26-10](#)
 - セキュア リモート接続 [6-46](#)
 - セキュリティ機能 [1-10](#)
 - セキュリティ、ポート [26-10](#)
 - 設計する、ネットワークを、例 [1-21](#)
 - 接続性の問題 [49-12, 49-13, 49-15](#)
 - 接続、セキュア リモート [6-46](#)
 - 設定可能な脱退タイマー、IGMP [24-6](#)
 - 設定時の注意事項、Multi-VRF CE [39-84](#)
 - 設定、初期
 - Express Setup [1-3](#)
 - デフォルト [1-17](#)
 - 設定する、スモールフレーム着信レートを [26-6](#)
 - 設定する、ポートベース認証の違反モードを [9-38](#)
 - 設定の置換 [A-21](#)
 - 設定のロールバック [A-21](#)
 - 設定ファイル
 - DHCP で取得する [3-9](#)
 - TFTP サーバ アクセスを制限する [33-18](#)
 - アーカイブする [A-21](#)
 - アップロードする
 - FTP を使用する [A-16](#)
 - RCP を使用する [A-19](#)
 - TFTP を使用する [A-13](#)
 - 準備する [A-12, A-14, A-18](#)
 - 理由 [A-9](#)
 - コピー時の無効な組み合わせ [A-6](#)
 - システム接点と場所の情報 [33-17](#)
 - 実行コンフィギュレーションを置き換える [A-21, A-22](#)
 - 実行コンフィギュレーションをロールバックする [A-21, A-22](#)
 - スタートアップ コンフィギュレーションを消去する [A-20](#)
 - 説明 [A-9](#)
 - タイプと場所 [A-11](#)
 - ダウンロードする
 - FTP を使用する [A-15](#)
 - RCP を使用する [A-18](#)
 - TFTP を使用する [A-12](#)
 - 自動的に [3-20](#)
 - 準備する [A-12, A-14, A-18](#)
 - 理由 [A-9](#)
 - テキスト エディタを使用して作成する [A-11](#)
 - デフォルト名 [3-20](#)
 - ファイル名を指定する [3-21](#)
 - 保存された設定を削除する [A-21](#)
 - 設定例、ネットワーク [1-21](#)
 - 選択
 - 「スタック マスター」を参照
-
- そ**
- 送信元 IP アドレス ベース転送、EtherChannel [38-9](#)
 - 送信元 IP アドレス ベース転送と宛先 IP アドレス ベース転送、EtherChannel [38-9](#)
 - 送信元 MAC アドレス転送、EtherChannel [38-9](#)
 - 送信元 MAC アドレス転送と宛先 MAC アドレス転送、EtherChannel [38-9](#)

送信元アドレス

IPv4 ACL での [35-13](#)IPv6 ACL [36-6](#)

即時脱退、IGMP

イネーブルにする [25-10](#)説明 [24-6](#)

属性、RADIUS

ベンダー固有 [6-36](#)ベンダー専用 [6-38](#)属性と値のペア [9-20, 9-21](#)

ソフトウェア イメージ

tar ファイル形式、説明 [A-26](#)回復手順 [49-2](#)フラッシュ内での場所 [A-26](#)リロードのスケジューリング [3-26](#)

「ダウンロードとアップロード」も参照

ソフトウェアの互換性

「スタック、スイッチ」を参照

ログ バッファ [23-17](#)

設定

着信 ARP パケットのレート制限 [23-4, 23-11](#)ログ バッファ [23-15](#)設定時の注意事項 [23-6](#)

設定する

DHCP 環境での [23-7](#)非 DHCP 環境の ACL [23-9](#)説明 [23-1](#)妥当性チェック、実行 [23-14](#)デフォルト設定 [23-6](#)

統計情報

クリア [23-17](#)表示 [23-17](#)ドロップされたパケットのロギング、説明 [23-5](#)ネットワーク セキュリティ問題とインターフェイス
信頼状態 [23-3](#)

表示

ARP ACL [23-16](#)信頼状態およびレート制限 [23-17](#)設定および動作状態 [23-17](#)統計情報 [23-17](#)ログ バッファ [23-17](#)レート制限を超過した場合の errdisable ステータス [23-5](#)

ログ バッファ

クリア [23-17](#)設定 [23-15](#)表示 [23-17](#)

ダイナミック アクセス ポート

設定する [13-30](#)定義済み [11-3](#)特性 [13-4](#)

ダイナミック アドレス

「アドレス」を参照

ダイナミック ポート VLAN メンバーシップ

再確認する [13-31](#)接続のタイプ [13-30](#)説明 [13-28](#)

た

ダイナミック ARP インスペクション

ARP ACL と DHCP スヌーピング エントリのプライオリティ [23-5](#)ARP キャッシュ ポイズニング [23-1](#)ARP スプーフィング攻撃 [23-1](#)

ARP パケットのレート制限

errdisable ステータス [23-5](#)設定 [23-11](#)説明 [23-4](#)ARP 要求、説明 [23-1](#)DHCP スヌーピング バインディング データベース [23-2](#)DoS 攻撃、回避 [23-11](#)man-in-the middle 攻撃、説明 [23-2](#)インターフェイス信頼状態 [23-3](#)機能 [23-2](#)

クリア

統計情報 [23-17](#)

トラブルシューティング [13-33](#)
 ダイナミック ルーティング [39-3](#)
 ISO CLNS [39-71](#)
 タイプ オブ サービス
 「ToS」を参照
 タイム スタンプ、ログ メッセージの [32-8](#)
 タイム ゾーン [5-5](#)
 タイム ドメイン 反射率計
 「TDR」を参照
 ダウンロード可能 ACL [9-19, 9-21, 9-60](#)
 ダウンロードする
 イメージ ファイル
 CMS を使用する [1-3](#)
 FTP を使用する [A-32](#)
 HTTP を使用する [1-3, A-25](#)
 RCP を使用する [A-38](#)
 TFTP を使用する [A-28](#)
 準備する [A-28, A-31, A-36](#)
 デバイス マネージャまたは Network Assistant を
 使用する [A-25](#)
 古いイメージを削除する [A-30](#)
 理由 [A-25](#)
 設定ファイル
 FTP を使用する [A-15](#)
 RCP を使用する [A-18](#)
 TFTP を使用する [A-12](#)
 準備する [A-12, A-14, A-18](#)
 理由 [A-9](#)
 タグ付きパケット
 IEEE 802.1Q [17-3](#)
 レイヤ 2 プロトコル [17-8](#)
 単一方向リンク検出プロトコル
 「UDLD」を参照
 短時間でのコンバージェンス [21-3](#)
 短縮形、コマンドの [2-4](#)
 端末回線、パスワードを設定する [6-6](#)

つ

ツイストペア イーサネット、単方向リンクを検出する [29-1](#)
 追跡対象オブジェクト
 しきい値重みによる [44-5](#)
 しきい値パーセントによる [44-6](#)
 ブール式の使用 [44-4](#)
 追跡リスト
 設定 [44-3](#)
 タイプ [44-3](#)
 追跡リスト内の重みしきい値 [44-5](#)
 追跡リスト内のパーセントしきい値 [44-6](#)
 追跡リスト内のブール式 [44-4](#)

て

ディスタンスベクトル プロトコル [39-3](#)
 ディスタンス ベクトル マルチキャスト ルーティング プロ
 トコル
 「DVMRP」を参照
 ディスタンスベクトル マルチキャスト ルーティング プロ
 トコル
 「DVMRP」を参照
 ディファレンシエーテッド サービス アーキテクチャ、
 QoS [37-2](#)
 ディファレンシエーテッド サービス コード ポイン
 ト [37-2](#)
 ディレクトリ
 作業ディレクトリを表示する [A-4](#)
 作成と削除 [A-5](#)
 変更する [A-4](#)
 デスクトップ テンプレート [7-13](#)
 デバイス検出プロトコル [27-1, 28-1](#)
 デバイス マネージャ
 説明 [1-3, 1-6](#)
 帯域内管理 [1-7](#)
 利点 [1-3](#)
 デバッグする
 エラー メッセージ出力をリダイレクトする [49-19](#)

- コマンドを使用する [49-18](#)
- すべてのシステム診断をイネーブルにする [49-19](#)
- 特定機能に対してイネーブルにする [49-18](#)
- デフォルト ゲートウェイ [3-17, 39-13](#)
- デフォルト設定
 - 802.1x [9-34](#)
 - BGP [39-50](#)
 - CDP [27-2](#)
 - DHCP [22-9](#)
 - DHCP オプション 82 [22-9](#)
 - DHCP スヌーピング [22-9](#)
 - DHCP スヌーピング バインディング データベース [22-9](#)
 - DNS [5-9](#)
 - EIGRP [39-41](#)
 - EtherChannel [38-12](#)
 - Flex Link [21-9](#)
 - HSRP [42-6](#)
 - IEEE 802.1Q トンネリング [17-4](#)
 - IGMP [46-45](#)
 - IGMP スヌーピング [24-7, 25-6, 25-7](#)
 - IGMP フィルタリング [24-26](#)
 - IP SLA [43-6](#)
 - IPv6 [40-12](#)
 - IP アドレス指定、IP ルーティング [39-6](#)
 - IP ソース ガード [22-19](#)
 - IP マルチキャスト ルーティング [46-12](#)
 - IS-IS [39-73](#)
 - LLDP [28-4](#)
 - MAC アドレス テーブル [5-14](#)
 - MAC アドレス テーブル移動更新 [21-9](#)
 - MSDP [47-4](#)
 - MSTP [19-17](#)
 - Multi-VRF CE [39-84](#)
 - MVR [24-21](#)
 - OSPF [39-29](#)
 - PIM [46-12](#)
 - RADIUS [6-27](#)
 - RIP [39-23](#)
 - RMON [31-3](#)
 - RSPAN [30-12](#)
 - SDM テンプレート [8-4](#)
 - SNMP [33-7](#)
 - SPAN [30-12](#)
 - SSL [6-53](#)
 - STP [18-13](#)
 - TACACS+ [6-13](#)
 - UDLD [29-4](#)
 - VLAN [13-8](#)
 - VLAN、レイヤ 2 イーサネット インターフェイス [13-18](#)
 - VMPS [13-29](#)
 - VTP [14-10](#)
 - WCCP [45-6](#)
 - イーサネット インターフェイス [11-19](#)
 - オプションのスパニングツリー設定 [20-12](#)
 - 音声 VLAN [15-3](#)
 - 起動 [3-20](#)
 - システム名とプロンプト [5-8](#)
 - システム メッセージ ロギング [32-4](#)
 - 自動 QoS [37-22](#)
 - 初期スイッチ情報 [3-3](#)
 - スイッチ スタック [7-23](#)
 - ダイナミック ARP インスペクション [23-6](#)
 - パスワードと権限レベル [6-2](#)
 - バナー [5-11](#)
 - 標準 QoS [37-36](#)
 - フォールバック ブリッジング [48-4](#)
 - プライベート VLAN [16-7](#)
 - レイヤ 2 インターフェイス [11-19](#)
 - レイヤ 2 プロトコル トンネリング [17-11](#)
 - デフォルト ネットワーク [39-101](#)
 - デフォルトの Web ベース認証の設定
 - 802.1X [10-9](#)
 - デフォルト ルーティング [39-3](#)
 - デフォルト ルート [39-101](#)
 - デュアル IPv4/IPv6 テンプレート [8-2, 40-6](#)
 - デュアルアクションの検出 [38-6](#)

- デュアル プロトコル スタック
 - IPv4 と IPv6 [40-6](#)
 - SDM テンプレートのサポート [40-6](#)
 - 電源管理 TLV [28-2, 28-7](#)
 - 転送情報ベース
 - 「FIB」を参照
 - 転送遅延時間
 - MSTP [19-27](#)
 - STP [18-24](#)
 - 転送保留カウント
 - 「STP」を参照
 - テンプレート、SDM [8-2](#)
-
- と**
- 同期化、BGP [39-53](#)
 - 統計情報
 - 802.1X [10-17](#)
 - CDP [27-5](#)
 - IEEE 802.1x [9-66](#)
 - IP マルチキャスト ルーティング [46-69](#)
 - LLDP [28-11](#)
 - LLDP-MED [28-11](#)
 - NMSP [28-11](#)
 - OSPF [39-39](#)
 - QoS の入力と出力 [37-95](#)
 - RMON グループ イーサネット [31-6](#)
 - RMON グループ履歴 [31-5](#)
 - SNMP 入力と出力 [33-20](#)
 - VTP [14-20](#)
 - インターフェイス [11-30](#)
 - 等コスト ルーティング [1-15, 39-99](#)
 - 到達可能性、IP SLA IP ホストのトラッキング [44-9](#)
 - トークンリング VLAN
 - VTP サポート [14-5](#)
 - サポート [13-6](#)
 - 独立 VLAN [16-2, 16-3](#)
 - 独立ポート [16-2](#)
 - 都市ロケーション [28-3](#)
 - 特権 EXEC モード [2-2](#)
 - ドメイン、ISO IGRP ルーティング [39-71](#)
 - ドメイン ネーム システム
 - 「DNS」を参照
 - ドメイン名
 - DNS [5-8](#)
 - VTP [14-10](#)
 - トラストポイント、CA [6-51](#)
 - トラッキング、IP ルーティング ステートの [44-2](#)
 - トラッキング、インターフェイス ラインプロトコル ステートの [44-2](#)
 - トラッキング プロセス [44-1](#)
 - トラック ステート、IP SLA のトラッキング [44-9](#)
 - トラップ
 - MAC アドレス通知を設定する [5-16, 5-17, 5-19](#)
 - 概要 [33-1, 33-5](#)
 - 通知タイプ [33-13](#)
 - 定義済み [33-4](#)
 - マネージャを設定する [33-13](#)
 - 有効化 [5-16, 5-17, 5-19, 33-13](#)
 - トラップ ドア メカニズム [3-2](#)
 - トラフィック
 - 非フラグメント化 [35-7](#)
 - フラグメント化 [35-7](#)
 - フラッドのブロッキング [26-9](#)
 - 分割 IPv6 [36-2](#)
 - トラフィックの抑制 [26-2](#)
 - トラフィック ポリシング [1-13](#)
 - トラブルシューティング
 - CiscoWorks での [33-4](#)
 - CPU 使用率 [49-26](#)
 - debug コマンド [49-18](#)
 - PIMv1 および PIMv2 の相互運用性の問題 [46-41](#)
 - ping による [49-12](#)
 - SFP セキュリティと識別情報 [49-11](#)
 - show forward コマンド [49-20](#)
 - traceroute での [49-15](#)
 - クラッシュ情報を表示する [49-22](#)
 - システム メッセージ ログギングでの [32-1](#)

接続性の問題 [49-12, 49-13, 49-15](#)
 単方向リンクを検出する [29-1](#)
 パケット転送を設定する [49-20](#)
 トランキングのカプセル化 [1-9](#)
 トランク
 DTP をサポートしないデバイス [13-16](#)
 許可 VLAN リスト [13-21](#)
 設定 [13-20, 13-25, 13-26](#)
 タグなしトラフィック用ネイティブ VLAN [13-23](#)
 パラレル [13-26](#)
 プルーニング適格リスト [13-22](#)
 ロードシェアリング
 STP パス コストを設定する [13-26](#)
 STP ポート プライオリティを使用する [13-24, 13-25](#)
 トランク フェールオーバー
 「リンクステート トラッキング」を参照
 トランク ポート
 カプセル化 [13-20, 13-25, 13-26](#)
 設定する [13-20](#)
 定義済み [11-3, 13-3](#)
 トランスペアレント モード、VTP [14-4](#)
 トンネリング
 IEEE 802.1Q [17-1](#)
 定義 [17-1](#)
 レイヤ 2 プロトコル [17-8](#)
 トンネル ポート
 IEEE 802.1Q、設定 [17-7](#)
 説明 [11-4, 17-1](#)
 他の機能との非互換性 [17-6](#)
 定義済み [13-4](#)

な

内部ネイバー、BGP [39-53](#)
 夏時間 [5-6](#)
 名前付き IPv4 ACL [35-16](#)
 名前付き IPv6 ACL [36-3](#)
 並べ替え、ACL エントリ [35-16](#)

に

二重タグ パケット
 IEEE 802.1Q トンネリング [17-2](#)
 レイヤ 2 プロトコル トンネリング [17-11](#)
 認可
 RADIUS での [6-34](#)
 TACACS+ での [6-11, 6-16](#)
 認証
 AAA でのローカル モード [6-44](#)
 EIGRP [39-45](#)
 HSRP [42-11](#)
 OpenIxx [9-29](#)
 RADIUS
 キー [6-28](#)
 ログイン [6-30](#)
 TACACS+
 キー [6-13](#)
 定義済み [6-11](#)
 ログイン [6-14](#)
 「ポートベース認証」を参照
 認証キー、ルーティング プロトコル [39-112](#)
 認証失敗 VLAN
 「制限付き VLAN」を参照
 認証の互換性、Catalyst 6000 スイッチとの [9-9](#)
 認証マネージャ
 CLI コマンド [9-9](#)
 概要 [9-8](#)
 旧 802.1x CLI コマンドとの互換性 [9-10](#)
 シングル セッション ID [9-33](#)

ね

ネイティブ VLAN
 IEEE 802.1Q トンネリング [17-4](#)
 設定する [13-23](#)
 デフォルト [13-23](#)
 ネイバー、BGP [39-65](#)
 ネイバー探索、IPv6 [40-5](#)

ネイバー探索および回復、EIGRP [39-40](#)

ネットワーク エッジ アクセス トポロジ

「NEAT」を参照

ネットワーク管理

CDP [27-1](#)

RMON [31-1](#)

SNMP [33-1](#)

ネットワーク構成例

拡張されたデータセンター [1-23](#)

データセンター [1-23](#)

ネットワーク タイム プロトコル

「NTP」を参照

ネットワークの設計

サービス [1-22](#)

パフォーマンス [1-21](#)

ネットワークの設定例

中小規模ネットワーク [1-24](#)

ネットワーク サービスを提供する [1-22](#)

ネットワーク パフォーマンスを改善する [1-21](#)

ネットワーク パフォーマンス、IP SLA で測定する [43-3](#)

ネットワーク ポリシー TLV [28-2, 28-7](#)

は

バージョン依存のトランスペアレント モード [14-5](#)

バージョン不一致 (VM) モード

説明 [7-14](#)

表示 [7-14](#)

バーチャル プライベート ネットワーク

「VPN」を参照

ハードウェアの制限とレイヤ 3 インターフェイス [11-26](#)

バインディング

DHCP スヌーピング データベース [22-7](#)

IP ソース ガード [22-17](#)

アドレス、Cisco IOS DHCP サーバ [22-6](#)

バインディング データベース

アドレス [22-6](#)

パケットの変更、QoS での [37-21](#)

パス MTU 検出 [40-4](#)

パス コスト

MSTP [19-25](#)

STP [18-21](#)

パスワード

VTP ドメイン [14-11](#)

暗号化 [6-3](#)

回復 [49-4](#)

回復をディセーブルにする [6-5](#)

概要 [6-1](#)

セキュリティ [1-10](#)

設定する

Telnet [6-6](#)

イネーブル [6-3](#)

シークレットをイネーブルにする [6-3](#)

ユーザ名での [6-7](#)

デフォルト設定 [6-2](#)

バックアップ インターフェイス

「Flex Link」を参照

バックアップ リンク [21-2](#)

バナー

設定する

Message-of-the-Day ログイン [5-11](#)

ログイン [5-12](#)

デフォルト設定 [5-11](#)

表示時 [5-10](#)

パフォーマンス機能 [1-4](#)

パフォーマンス、ネットワークの設計 [1-21](#)

パラレル パス、ルーティング テーブル内 [39-99](#)

範囲

インターフェイスの [11-11](#)

マクロ [11-13](#)

ひ

非 IPv6 トラフィック、フィルタリング [36-4](#)

非 IP トラフィック フィルタリング [35-29](#)

ピア、BGP [39-65](#)

非階層型ポリシー マップ

設定 [37-60](#)

設定時の注意事項 [37-38](#)

説明 [37-10](#)

光ファイバ、単一方向リンクの検出 [29-1](#)

非対称リンク、IEEE 802.1Q トンネリング [17-4](#)

非トランキンク モード [13-17](#)

非認識 Type-Length-Value (TLV) サポート [14-5](#)

標準範囲 VLAN [13-5](#)

設定時の注意事項 [13-6](#)

設定する [13-5](#)

定義済み [13-1](#)

ふ

ファイル

crashinfo、説明 [49-22](#)

tar

イメージ ファイルの形式 [A-26](#)

作成する [A-7](#)

抽出する [A-8](#)

内容を表示する [A-7](#)

拡張 crashinfo

説明 [49-22](#)

場所 [49-23](#)

基本 crashinfo

説明 [49-22](#)

場所 [49-22](#)

コピーする [A-5](#)

削除 [A-6](#)

内容を表示する [A-8](#)

ファイル システム

使用可能なファイル システムを表示する [A-2](#)

デフォルトを設定する [A-3](#)

ネットワーク ファイル システム名 [A-5](#)

ファイル情報を表示する [A-4](#)

ローカル ファイル システム名 [A-1](#)

不一致、自動ネゴシエーション [49-10](#)

フィルタ、IP

「ACL、IP」を参照

フィルタリング

IPv6 トラフィック [36-4, 36-8](#)

show コマンドと more コマンドの出力 [2-10](#)

VLAN での [35-31](#)

非 IP トラフィック [35-29](#)

フィルタリング、show コマンドと more コマンドの出力の [2-10](#)

ブーティング

特定のイメージ [3-22](#)

ブート プロセス [3-2](#)

ブートローダ、機能 [3-2](#)

ブートストラップ ルータ (BSR)、説明 [46-7](#)

ブートローダ

アクセス [3-23](#)

環境変数 [3-23](#)

説明 [3-2](#)

トラップ ドア メカニズム [3-2](#)

プロンプト [3-23](#)

フェールオーバー サポート [1-8](#)

フォールバック ブリッジング

STP

hello BPDU インターバル [48-9](#)

VLAN ブリッジ STP [48-2](#)

VLAN ブリッジ スパニングツリー プライオリティ [48-6](#)

インターフェイスでディセーブル [48-10](#)

インターフェイス プライオリティ [48-7](#)

キープアライブ メッセージ [18-3](#)

最大アイドル時間 [48-10](#)

転送遅延時間 [48-9](#)

パス コスト [48-8](#)

SVI およびルーテッド ポート [48-1](#)

VLAN ブリッジ STP [18-12](#)

インターフェイスを接続する [11-8](#)

概要 [48-1](#)

サポート [1-15](#)

サポートされていないプロトコル [48-4](#)

スタックの変更、影響 [48-3](#)

設定時の注意事項 [48-4](#)

- 説明 **48-1**
- デフォルト設定 **48-4**
- ブリッジ グループ
 - 機能 **48-2**
 - 削除 **48-5**
 - 作成 **48-4**
 - サポートされる数 **48-5**
 - 説明 **48-2**
 - 表示 **48-11**
- ブリッジ テーブル
 - クリア **48-11**
 - 表示 **48-11**
- フレーム転送
 - パケット転送 **48-2**
 - パケットのフラッディング **48-2**
- プロトコル、未サポート **48-4**
- 保護ポート **48-4**
- 複数認証 **9-13**
- 物理ポート **11-2**
- プライオリティ
 - CoS の上書き **15-6**
 - CoS を信頼する **15-6**
 - HSRP **42-8**
- プライベート VLAN
 - IP アドレス指定 **16-3**
 - SDM テンプレート **16-4**
 - SVI **16-5**
 - エンドステーション アクセス **16-3**
 - コミュニティ VLAN **16-2, 16-3**
 - コミュニティ ポート **16-2**
 - サブドメイン **16-1**
 - スイッチ スタック **16-6**
 - セカンダリ VLAN **16-2**
 - 設定 **16-10**
 - 設定作業 **16-6**
 - 設定時の注意事項 **16-7, 16-9**
 - デフォルト設定 **16-7**
 - 独立 VLAN **16-2, 16-3**
 - 独立ポート **16-2**
 - トラフィック **16-5**
 - 複数のスイッチ間 **16-4**
 - プライマリ VLAN **16-1, 16-3**
 - ポート
 - コミュニティ **16-2**
 - 設定時の注意事項 **16-9**
 - 説明 **13-4**
 - 独立 **16-2**
 - ホスト ポートの設定 **16-12**
 - 無差別 **16-2**
 - 無差別ポートの設定 **16-14**
 - マッピング **16-15**
 - 無差別ポート **16-2**
 - モニタリング **16-16**
 - 利点 **16-1**
 - プライベート VLAN エッジ ポート
 - 「保護ポート」を参照
 - プライマリ VLAN **16-1, 16-3**
 - プライマリ リンク **21-2**
 - フラッシュ デバイス、番号 **A-1**
 - フラッド トラフィック、ブロッキング **26-9**
 - ブリッジ グループ
 - 「フォールバック ブリッジング」を参照
 - ブリッジド パケット、ACL **35-41**
 - ブリッジ プロトコル データ ユニット
 - 「BPDU」を参照
 - プルーニング、VTP
 - イネーブルにする
 - VTP ドメインで **14-18**
 - ポート上での **13-22**
 - 概要 **14-6**
 - ディセーブルにする
 - VTP ドメインで **14-18**
 - ポート上での **13-23**
 - 例 **14-7**
 - プルーニング適格リスト
 - VLAN **14-18**
 - VTP プルーニングの **14-6**
 - 変更する **13-22**

プレフィックス リスト、BGP [39-62](#)

フロー制御

設定する [11-23](#)

説明 [11-22](#)

フローチャート

QoS 出力キューイングとスケジューリング [37-18](#)

QoS 入力キューイングとスケジューリング [37-16](#)

QoS 分類 [37-7](#)

QoS ポリシングとマーキング [37-11](#)

ブロードキャスト ストーム [26-2, 39-15](#)

ブロードキャストのフラッディング [39-18](#)

ブロードキャスト パケット

ダイレクト [39-15](#)

フラッディング [39-15](#)

フローベース パケット分類 [1-13](#)

プロキシ ARP

IP ルーティングがディセーブル [39-13](#)

設定 [39-12](#)

定義 [39-10](#)

プロキシ レポート [21-4](#)

ブロッキング パケット [26-9](#)

プロトコル依存モジュール、EIGRP [39-41](#)

プロトコル ストーム プロテクション [26-22](#)

プロバイダー エッジ デバイス [39-83](#)

プロビジョニング、スイッチ スタックの新メンバ
の [7-9](#)

プロファイル外マークダウン [1-14](#)

へ

ヘルプ、コマンドライン [2-3](#)

編集機能

イネーブルとディセーブル [2-7](#)

使用されたキーストローク [2-8](#)

ラップされた行 [2-9](#)

ほ

防止する、不正アクセスを [6-1](#)

ボーダー ゲートウェイ プロトコル

「BGP」を参照

ポート

10 ギガビット イーサネット [11-7](#)

IEEE 802.1Q トンネル [13-4](#)

VLAN の割り当て [13-10](#)

アクセス [11-3](#)

スイッチ [11-2](#)

スタティック アクセス [13-3, 13-10](#)

セキュア [26-10](#)

ダイナミック アクセス [13-4](#)

トランク [13-3, 13-15](#)

ブロッキング [26-9](#)

保護される [26-7](#)

ルーテッド [11-4](#)

ポート ACL

タイプ [35-4](#)

定義 [35-3](#)

ポート VLAN ID TLV [28-2](#)

ポート記述 TLV [28-2](#)

ポート シャットダウン応答、VMPS [13-28](#)

ポート セキュリティ

QoS 信頼境界と [37-45](#)

イネーブル化 [26-21](#)

違反 [26-11](#)

エージング [26-19](#)

スタック構成と [26-20](#)

スティッキー ラーニング [26-11](#)

設定 [26-15](#)

説明 [26-10](#)

他の機能との [26-13](#)

デフォルト設定 [26-13](#)

トランク ポートでの [26-16](#)

表示 [26-24](#)

プライベート VLAN の [26-21](#)

ポートチャネル

「EtherChannel」を参照

ポートの信頼状態

サポート [1-13](#)

- ポート プライオリティ
 - MSTP [19-23](#)
 - STP [18-19](#)
- ポート ブロックング [1-4, 26-9](#)
- ポートベース認証
 - EAPOL-Start フレーム [9-6](#)
 - EAP-Request/Identity フレーム [9-6](#)
 - EAP-Response/Identity フレーム [9-6](#)
 - VLAN 割り当て
 - AAA 認証 [9-39](#)
 - 設定タスク [9-18](#)
 - 説明 [9-16](#)
 - 特性 [9-17](#)
 - Wake-on-LAN、説明 [9-26](#)
 - アカウントिंग [9-15](#)
 - アクセス不能認証バイパス
 - 設定する [9-53](#)
 - 説明 [9-24](#)
 - 注意事項 [9-37](#)
 - イネーブル化
 - 802.1x 認証 [10-12](#)
 - 音声 VLAN
 - PVID [9-25](#)
 - VVID [9-25](#)
 - 説明 [9-25](#)
 - 音声認識 802.1x セキュリティ
 - 設定する [9-41](#)
 - 説明 [9-31, 9-41](#)
 - 開始およびメッセージ交換 [9-6](#)
 - カプセル化 [9-3](#)
 - クライアント、定義 [9-3, 10-2](#)
 - ゲスト VLAN
 - 設定時の注意事項 [9-22, 9-23](#)
 - 説明 [9-22](#)
 - 柔軟な認証の順序設定
 - 概要 [9-29](#)
 - 設定する [9-64](#)
 - 準備状態チェック
 - 設定する [9-40](#)
 - 説明 [9-16, 9-40](#)
- スイッチ
 - RADIUS クライアント [9-3](#)
 - プロキシとして [9-3, 10-2](#)
 - スイッチ サプリカント
 - 概要 [9-31](#)
 - 設定する [9-59](#)
 - スタックの変更、影響 [9-12](#)
 - 設定
 - RADIUS サーバ [9-43, 10-13](#)
 - 違反モード [9-38](#)
 - スイッチからクライアントへの再送信時間 [9-46](#)
 - スイッチ上の RADIUS サーバ パラメータ [9-42, 10-12](#)
 - スイッチとクライアント間のフレーム再送信回数 [9-47, 9-48](#)
 - 待機時間 [9-46](#)
 - 設定時の注意事項 [9-35, 10-9](#)
 - 設定する
 - 802.1x 認証 [9-39](#)
 - アクセス不能認証バイパス [9-53](#)
 - クライアントの手動での再認証 [9-46](#)
 - ゲスト VLAN [9-51](#)
 - 制限付き VLAN [9-52](#)
 - 定期的な再認証 [9-45](#)
 - ホスト モード [9-44](#)
 - 説明 [9-2](#)
 - ダウンロード可能 ACL とリダイレクト URL
 - 概要 [9-19 ~ 9-21](#)
 - ダウンロード可能な ACL およびリダイレクト URL
 - 設定 [9-60](#)
 - デバイスの役割 [9-3, 10-2](#)
 - デフォルト値へのリセット [9-66](#)
 - デフォルト設定 [9-34, 10-9](#)
 - 統計情報の表示 [9-66, 10-17](#)
 - 統計情報、表示する [9-66](#)
 - 認証サーバ
 - RADIUS サーバ [9-3](#)
 - 定義 [9-3, 10-2](#)

- 複数認証 [9-13](#)
 - 方式リスト [9-39](#)
 - ポート
 - 音声 VLAN [9-25](#)
 - 許可および無許可 [9-11](#)
 - 許可ステートおよび dot1x port-control コマンド [9-11](#)
 - ポートあたりのデバイスの最大数 [9-37](#)
 - ポート セキュリティ
 - 説明 [9-26](#)
 - ホスト モード [9-12](#)
 - マジック パケット [9-26](#)
 - マルチ ホスト モード、説明 [9-12](#)
 - ユーザ単位 ACL
 - AAA 許可 [9-39](#)
 - 設定タスク [9-19](#)
 - 説明 [9-18](#)
 - ユーザ単位の ACL
 - RADIUS サーバ属性 [9-18](#)
 - ユーザ ディストリビューション
 - 概要 [9-26](#)
 - 注意事項 [9-27](#)
 - ポートベース認証方式、サポートされる [9-8](#)
 - ポート メンバーシップ モード、VLAN [13-3](#)
 - 保護ポート [1-10, 26-7](#)
 - 補助 VLAN
 - 「音声 VLAN」を参照
 - ホスト、ダイナミック ポートでの制限 [13-33](#)
 - ホスト ポート
 - 種類 [16-2](#)
 - 設定 [16-12](#)
 - ポリシーベース ルーティング
 - 「PBR」を参照
 - ポリシー マップ、QoS の
 - SVI での階層
 - 設定時の注意事項 [37-38](#)
 - 設定する [37-66](#)
 - 説明 [37-12](#)
 - 階層 [37-9](#)
 - 説明 [37-8](#)
 - 特性 [37-61](#)
 - 表示する [37-96](#)
 - 物理ポートでの非階層
 - 設定時の注意事項 [37-38](#)
 - 説明 [37-10](#)
 - 物理ポートの非階層型
 - 設定 [37-60](#)
 - ポリシング
 - 階層
 - 「階層型ポリシー マップ」を参照
 - 説明 [37-4](#)
 - トークン バケット アルゴリズム [37-10](#)
 - ポリシング機能
 - 数 [37-40](#)
 - 設定する
 - 各一致トラフィック クラスでの [37-60](#)
 - 複数トラフィック クラスでの [37-74](#)
 - 説明 [37-4](#)
 - タイプ [37-10](#)
 - 表示する [37-95](#)
 - ポリシング済み DSCP マップ、QoS での [37-79](#)
-
- ## ま
- マーキング
 - 集約ポリシング機能でのアクション [37-74](#)
 - 説明 [37-4, 37-9](#)
 - ポリシー マップのアクション [37-60](#)
 - マクロ
 - 「SmartPort マクロ」を参照
 - マジック パケット [9-26](#)
 - マッピング テーブル、QoS の
 - 設定する
 - CoS/DSCP [37-77](#)
 - DSCP [37-77](#)
 - DSCP/CoS [37-80](#)
 - DSCP/DSCP 変換 [37-81](#)
 - IP precedence/DSCP [37-78](#)

ポリシング済み DSCP [37-79](#)

説明 [37-13](#)

マルチ VRF CE

表示 [39-96](#)

モニタリング [39-96](#)

マルチオペレーションのスケジューリング、IP SLA [43-5](#)

マルチキャスト TV アプリケーション [24-20](#)

マルチキャスト VLAN [24-18](#)

マルチキャスト VLAN レジストレーション

「MVR」を参照

マルチキャスト VRF の設定 [39-90](#)

マルチキャスト グループ

加入 [24-3](#)

スタティックな加入 [24-11, 25-8](#)

即時脱退 [24-6](#)

脱退 [24-5](#)

マルチキャスト ストーム [26-2](#)

マルチキャスト パケット

ACL [35-43](#)

ブロッキング [26-9](#)

マルチキャスト ルータ インターフェイス、モニタリング [24-17, 25-12](#)

マルチキャスト ルータ ポート、追加する [24-10, 25-9](#)

マルチドメイン認証

「MDA」を参照

み

ミラーリング トラフィック、分析用の [30-1](#)

む

無許可ポート、IEEE 802.1x での [9-11](#)

無差別ポート

設定 [16-14](#)

定義 [16-2](#)

め

メッセージ、ユーザに対するバナーを使用した [5-10](#)

メトリック、BGP 内 [39-58](#)

メトリック変換、ルーティング プロトコル間 [39-105](#)

メトロ タグ [17-2](#)

メモリの整合性検査ルーチンの使用 [49-23](#)

メンバーシップ モード、VLAN ポート [13-3](#)

も

モジュール番号 [11-9](#)

モニタリング

BGP [39-70](#)

CDP [27-5](#)

CEF [39-98](#)

EIGRP [39-48](#)

Flex Link [21-15](#)

HSRP [42-12](#)

IEEE 802.1Q トンネリング [17-19](#)

IGMP

スヌーピング [24-17, 25-12](#)

フィルタ [24-30](#)

IP

アドレス テーブル [39-19](#)

マルチキャスト ルーティング [46-68](#)

ルート [39-114](#)

IP SLA 動作 [43-13](#)

IPv4 ACL 設定 [35-44](#)

IPv6 [40-29](#)

IPv6 ACL 設定 [36-10](#)

IS-IS [39-81](#)

ISO CLNS [39-81](#)

MAC アドレス テーブル移動更新 [21-15](#)

MSDP ピア [47-20](#)

MVR [24-25](#)

OSPF [39-39](#)

RP マッピング情報 [46-41](#)

SFP ステータス [11-31, 49-11](#)

Source-Active メッセージ **47-20**
 VLAN **13-15**
 フィルタ **35-44**
 マップ **35-44**
 VMPS **13-32**
 VTP **14-20**
 アクセス グループ **35-44**
 インターフェイス **11-30**
 オブジェクト トラッキング **44-10**
 機能 **1-16**
 スイッチ間でのトラフィック フロー **31-2**
 速度モードとデュプレックス モード **11-22**
 単方向リンク用のケーブル **29-1**
 トラフィックの抑制 **26-24**
 トンネリング **17-19**
 フォールバック ブリッジング **48-11**
 プライベート VLAN **16-16**
 プロンプでの分析用のネットワーク トラフィック **30-2**
 ポート
 ブロッキング **26-24**
 保護 **26-24**
 マルチ VRF CE **39-96**
 マルチキャスト ルータ インターフェイス **24-17, 25-12**
 レイヤ 2 プロトコル トンネリング **17-19**

ゆ

ユーザ EXEC モード **2-2**
 ユーザ単位 ACL と Filter-Id **9-9**
 ユーザ データグラム プロトコル
 「UDP」を参照
 ユーザ名ベース認証 **6-7**
 優先処理、トラフィックの
 「QoS」を参照
 優先遅延、デフォルト設定 **21-9**
 優先、デフォルト設定 **21-9**
 誘導ユニキャスト要求 **1-6**

ユニキャスト MAC アドレス フィルタリング **1-7**
 CPU パケットと **5-22**
 スタティック アドレスを追加する **5-22**
 設定時の注意事項 **5-22**
 説明 **5-22**
 ブロードキャスト MAC アドレスと **5-22**
 マルチキャスト アドレスと **5-22**
 ルータ MAC アドレスと **5-22**
 ユニキャスト ストーム **26-2**
 ユニキャスト トラフィック、ブロッキング **26-9**
 ユニバーサル ソフトウェア イメージ
 暗号化 **1-1**
 非暗号化 **1-1**
 フィーチャセット
 IP サービス **1-2**
 IP ベース **1-1**

よ

予約アドレス、DHCP プールでの **22-29**

ら

ライン コンフィギュレーション モード **2-3**

り

リークする、IGMP レポートを **21-4**
 リセット、BGP 内 **39-56**
 リダイレクト URL **9-19, 9-20, 9-60**
 リトライ回数、VMPS、変更する **13-32**
 リモート SPAN
 「RSPAN」を参照
 リモート コピー プロトコル
 「RCP」を参照
 リモート ネットワーク モニタリング
 「RMON」を参照
 履歴

コマンドを呼び出す [2-7](#)
 説明 [2-6](#)
 ディセーブルにする [2-7](#)
 バッファ サイズを変更する [2-6](#)
 履歴テーブル、Syslog メッセージのレベルと番号 [32-11](#)
 リロードする、ソフトウェアを [3-25](#)
 リンク冗長性
 「Flex Link」を参照
 リンクステート トラッキング
 設定する [38-27](#)
 説明 [38-25](#)
 リンクステート プロトコル [39-3](#)
 リンク、単方向 [29-1](#)
 リンクの失敗、単一方向の検出 [19-9](#)
 リンク ローカルユニキャスト アドレス [40-4](#)
 隣接テーブル、CEF [39-98](#)

る

ルータ ACL
 タイプ [35-5](#)
 定義 [35-3](#)
 ルータ ID、OSPF [39-38](#)
 ルーティング
 情報の再配信 [39-102](#)
 スタティック [39-3](#)
 ダイナミック [39-3](#)
 デフォルト [39-3](#)
 ルーティングできないプロトコルの転送 [48-1](#)
 ルーティング ドメイン連合、BGP [39-67](#)
 ルーティング プロトコルのアドミニストレーティブ デイ
 スタンス [39-100](#)
 ルーテッド パケット、ACL [35-42](#)
 ルーテッド ポート
 IP アドレス [11-26, 39-5](#)
 設定 [39-5](#)
 定義済み [11-4](#)
 ルート ガード

イネーブルにする [20-19](#)
 サポート [1-9](#)
 説明 [20-10](#)
 ルート計算タイマー、OSPF [39-36](#)
 ルート スイッチ
 MSTP [19-20](#)
 STP [18-17](#)
 ルート選択、BGP [39-57](#)
 ルート ターゲット、VPN [39-84](#)
 ルート ダンプニング、BGP [39-69](#)
 ルート マップ
 BGP [39-59](#)
 ポリシーベース ルーティング [39-106](#)
 ルート リフレクタ、BGP [39-68](#)
 ループ ガード
 イネーブルにする [20-19](#)
 サポート [1-9](#)
 説明 [20-11](#)

れ

例
 ネットワーク設定 [1-21](#)
 レイヤ 2 traceroute
 1 ポートに複数のデバイス [49-14](#)
 ARP [49-14](#)
 CDP [49-14](#)
 IP アドレスおよびサブネット [49-14](#)
 MAC アドレスおよび VLAN [49-14](#)
 使用上の注意事項 [49-14](#)
 説明 [49-13](#)
 ブロードキャスト トラフィック [49-13](#)
 マルチキャスト トラフィック [49-14](#)
 ユニキャスト トラフィック [49-13](#)
 レイヤ 2 インターフェイス、デフォルト設定 [11-19](#)
 レイヤ 2 フレーム、CoS での分類 [37-2](#)
 レイヤ 2 プロトコル トンネリング
 EtherChannel の設定 [17-15](#)
 設定 [17-10](#)

注意事項 [17-13](#)

定義 [17-8](#)

デフォルト設定 [17-11](#)

レイヤ 2 プロトコル パケットのシャットダウンしきい値 [17-12](#)

レイヤ 2 プロトコル パケットのドロップしきい値 [17-12](#)

レイヤ 3 インターフェイス

IPv4 アドレスと IPv6 アドレスを割り当てる [40-15](#)

IPv6 アドレスを割り当てる [40-13](#)

IP アドレスの割り当て [39-7](#)

タイプ [39-5](#)

レイヤ 2 モードからの変更 [39-7, 39-88](#)

レイヤ 3 機能 [1-14](#)

レイヤ 3 パケット、分類方式 [37-2](#)

レポート抑制、IGMP

説明 [24-6](#)

ディセーブルにする [24-16, 25-12](#)

ろ

ローカル SPAN [30-2](#)

ロード バランシング [42-4](#)

ロギング メッセージ、ACL [35-10](#)

ログイン認証

RADIUS での [6-30](#)

TACACS+ での [6-14](#)

ログイン バナー [5-10](#)

ログ メッセージ

「システム メッセージ ロギング」を参照

ロケーション TLV [28-3, 28-7](#)

わ

ワイヤード ロケーション サービス

概要 [28-3](#)

設定する [28-9](#)

表示する [28-11](#)

ロケーション TLV [28-3](#)